



事業計画書

平成 21 年 3 月策定

平成 26 年 3 月改定

地域の元気推進事業

二里町元気づくり計画



(有田川カワニバル)

平成 26 年 3 月

二里町元気なまちづくり推進協議会

〈二里町民憲章〉

わたし に り ちようみん
私たち二里町民は、

せんじん きず そくせき
先人たちの築いた足跡を

みちしるべ
道標として、

みず みどりゆた きょうど
水と緑豊かな郷土の

しぜんかんきょう まも
自然環境を守り、

ひとつ にん げん せい ゆた
一、人間性豊かな人づくり

ひとつ れん たい かん
一、連帯感あふれる町づくり

ひとつ み らい ひら ゆめ
一、未来を拓く夢づくり

あいつと
に相努め、

あか かつりよく
「明るく、活力のある

ゆた そうぞう
豊かなふたさとの創造」

めざす
を目指します。



○二里町のシンボルマーク

腰岳と国見山系の裾野に広がる二里町は、町の中央を清流有田川が南から北に縦断する、緑に富んだ風光明媚な自然の美しい町です。町の中央に位置する二里小学校に学んだ人にとって、校庭にあるイチョウの樹は思い出深いものがあります。そのイチョウの若葉に古子の滝ふじをあしらい、町の色である橙色で「二里」の文字をしたためました。葉の中央のくぼみで二つの里から成り立つ二里町と町内に住む老若男女を表し、ふじでかたち取ったハートはその心と心をつなぐ絆を意味します。ここに二里町民が一丸となり緑豊かな自然の営みの中で、共同・融和の精神を育み、心豊かに「明るく、活力のある豊かなふたさとの創造」を目指すシンボル(象徴)とします。

○二里町の花及び木

花名：ふじ

選定理由：古子区に現存する「滝ふじ」をまちづくりの要として、町民が連携しながら育てたいと考えています。

木名：イチョウ

選定理由：二里小学校の校庭にあるイチョウの樹は、二里町民にとって思い出深いものです。天高くそびえるイチョウ樹のように、大きな希望に向かっていくよう、これを二里町の象徴木としました。

目 次

1. 「二里町元気づくり計画」策定（改定）にあたって	
(1)元気づくり協議会並びに事業計画について	1
(2)元気づくり計画の策定（改定）について	1
(3)元気づくり事業への取組みについて	1
2. 二里町のプロフィール	
(1)二里町の概要	2
(2)人口と世帯数	2～3
(3)二里町の現状と課題	3～4
3. 町民（全戸）アンケートから見る住民の意見	
(1)各問い合わせの分析	5～20
(2)課題等整理に参考となるその他の意見など	21～24
(3)アンケート調査結果からみる課題等の整理	25～26
(4)事業部会別の意見・課題等の前回との比較・整理	27～28
4. 二里町の未来構想	
(1)今後の方針性と具体的計画内容	29
(2)元気なまちづくり体系図	30
(3)元気なまちづくりの8つの合言葉	31～32
(4)各事業部会と8つの合言葉の関係図	33
(5)事業部会別の受持ち内容	34
5. まちづくりの基本計画	
(1)まちづくりの推進スケジュール	35
(2)年度別推進スケジュール	36
6. 元気づくり計画の実施に向けて	
(1)組織図	37
(2)事業部会構成員	38
7. 資料編	
(1)二里町の位置関連	1～2
(2)限界集落の概要	3
(3)住民アンケート調査の単純集計結果	4～5
(4)町別人口・世帯数の推移	6～7
(5)伊万里市 町別5歳階層別人口	8～9
(6)二里町5歳階層別・行政区別・男女別人口	10～15
(7)伊万里市 町別年齢層別人口	16
(8)二里町年齢層別・行政区別・男女別人口	17～19
(9)二里町準高齢化率の推移	20

二里町元気なまちづくり計画

1. 「二里町元気づくり計画」策定（改定）にあたって

（1）元気づくり協議会並びに事業計画について

少子高齢化の進行、高度情報化、グローバル化の進展、さらには住民の価値観やライフスタイルの変化などに伴い、住民の要望の多様化や複雑化、住民同士のつながりの希薄さも見受けられるようになってきました。このような急激な社会情勢の変化の中で、まちづくりのあり方、コミュニティのあり方にも変革が求められ、「自分たちの地域で自分たちに今何ができるか」を問い合わせし「地域の課題は地域で解決していく」ための地域自治の仕組みを作ることが必要となったことから、二里町では、平成19年度に「地域の元気推進事業」モデル地区の選定を受け、平成20年7月29日に「二里町元気なまちづくり推進協議会」を設立し、平成21年3月に二里町元気づくり計画を策定して5年が経過しました。

（2）元気づくり計画の策定（改定）について

平成20年度に策定した元気づくり計画は、全戸アンケート調査をもとに町民の考えを盛り込んだ二里町の未来計画です。この計画では、平成20年度を初年度として平成29年度を目標年次とする10年間の計画でした。

このたび、その中間点である5年が経過したことから、これまで取組んできた活動を見つめ直し、財政状況の変化に対応しつつ、また、5年前と同様の内容で実施した、アンケート調査の回答や意見を比較検討し、さらには、行政任せや、区長さん頼りの陳情のみに頼らず、二里町の抱える現状と課題を再認識し、住民一人ひとりが「自分たちのまちは自分たちでつくる」の理念に基づき、さらなる二里町を発展させるための未来計画を策定（改定）していきます。

（3）元気づくり事業への取組みについて

元気づくり計画の本は、平成18年度に策定された『二里町民憲章』にあります、水と緑豊かな郷土の自然環境を守りながら、「人間性豊かな人づくり」に務め「連帯感あふれる町づくり」をとおして二里町の「未来を拓く夢づくり」につなげることを目的としています。

この目的を達成するためには、特定の人の活動ではなく、子どもや高齢者等を含めた、すべての二里町民が結集して「明るく活力のある豊かなふたさとの創造」へ知恵と力（汗）を貸（出）していただき、魅力あるまちづくりに参画していただきたいと願っています。

2. 二里町のプロフィール

(1) 二里町の概要

二里町は、伊万里市の西部に位置し、伊万里町と東山代町及び有田町（旧西有田町）に隣接しています。東に腰岳（通称 伊万里富士）西に国見山及び烏帽子岳の連山に囲まれ、町の中央を清流有田川が南から北に縦断する、緑に富んだ風光明媚な自然の美しい町です。

当町には、遠い昔から人が住んでいました。北麓には前方後円墳の塙路寺古墳が存在し、石棺の中から三角縁三神三獸鏡と剣が出土、さらには今から何万年も前に腰岳が噴火した時の遺産として、黒曜石が今もいたるところから出土しており、鈴桶や平沢良地区は石器加工跡とされています。また、腰岳産の黒曜石製の石鏃が北九州一円から遠く朝鮮半島にまで及んでいることから当時の交流関係が立証され、当地域が太古から開けていたといえます。

昭和 29 年に伊万里湾を囲む 2 町 7 か村が合併し、伊万里市制が施行、二里村は二里町になりました。当時、町の産業は水稻を中心とした純農村でしたが、市の中心部に接していることから都市化、市街地化傾向が進み、就業構造にも変化が見られ、今日では全世帯の大部分が自営商業かサラリーマン世帯となっています。

安永 3 年、伊万里湾岸最大の干拓地として造成された八谷搦地区は、市の中心市街地近くに位置し、近年の社会環境や都市化、市街地化の影響を大きく受けました。昭和 62 年には土地区画整理事業が着工され、平成 5 年 3 月に事業が完了。このため、今日では干拓地のイメージはほとんど見られなくなり、市の中心部的存在として急速に宅地化が進んでいます。このため、減り続ける他町の人口に反して唯一人口・世帯数増加の傾向にあります。

二里町は、有田川と併行して国道 202 号線と MR 松浦鉄道が走り、また、佐世保市や北松浦地区との経済交流圏の重要路として国道 204 号線、同 498 号線が走るなど、伊万里市の交通の要路地区となっています。この事から伊万里市経済、産業の発展の重要な部分に位置していると考えられます。

(2) 人口と世帯数

二里町の人口は、平成 2 年(国勢調査)の 5,980 人から平成 20 年(住

民基本台帳)には 6,391 人、平成 25 年(住民基本台帳)は 6,412 人と増加しています。これは、市街地隣接地域の世帯数増加の影響と考えられます。65 歳以上の高齢者の割合(高齢化率)は、24.38%で、市の高齢化率 26.33%より低い数値となっていますが、平成 20 年の 23.41%より増加しています。一方、年少人口(0~14 歳)は平成 2 年の 1,259 人から、平成 20 年は 1,036 人、平成 25 年には 976 人と、町の人口増に反して減少しており、二里町においても少子高齢化が進んでいます。

町の世帯数は、平成 2 年(国勢調査)の 1,766 世帯から、平成 20 年(住民基本台帳)には 2,475 世帯、平成 25 年(住民基本台帳)は 2,634 世帯と毎年増加し続け、人口増と比例していますが、人口よりも世帯数の増加割合が高いことから、アパート住まいを含めたひとり暮らし世帯の増加が見られるようです。

(3) 二里町の現状と課題

町内の公共施設等は、幼・保育園が 5 園、小学校が 1 校、高等学校が 2 校あり、病院・診療所 10 か所、介護保険指定事業所は施設サービス 2 施設・地域密着型サービス(施設)2 施設・居宅介護サービス 15 事業所、障害福祉事業所 1 施設、都市公園・児童遊園 5 か所、体育施設 11 施設があります。

コミュニティ活動は他町と比較しても活発で、子ども会と自治公民館を中心とした子どもの居場所作りや、ボランティアの町おこしグループが年間を通して活動しています。なかでも「ふたさと生活体験通学塾」は開催期間が 7 泊 8 日と長く、市外県外からも注目を集めており、この取組みが評価されて、平成 24 年度に二里公民館は優良公民館として文部科学大臣賞を、また、平成 25 年度には二里町をなんとかしゅう会が佐賀県青少年育成県民会議顕彰を受賞しました。

子どもの安心・安全の確保については、保護者による学校敷地内パトロールや下校時間帯での「子ども見守り隊」の活動が挙げられます。また、二里町内には見守り隊員による活動に先立って「防犯パトロール員」によるパトロール活動が実施されています。これは車を使用した見回りで、犯罪・事故の未然防止、町民への安全に対する関心の高まりや町内の犯罪抑止機能を向上させる顕著な活動です。

また、災害発生時等の誘導援助体制については、高齢者や障害者など災害弱者について町全体で支援が行えるよう、地域内の関連施設や各団体との連携を図り、情報の周知・共有化などが進められています。

特に、平成 24 年度に作成しました地区ごとの防災マップや自治公民

館ごとの避難所看板や案内板の作製・設置といった、町民への災害対応における自助・共助・公助の考えに基づく、防災意識の醸成を図る取組みも進められています。

課題としては、まず、高齢化の進行が挙げられます。高齢化率や準高齢化率は市平均よりは低い数値ではありますが、年々上昇しています。特に、準高齢化率については、共同体として存続が危ぶまれる集落の数値を示す 50%を超えている区が複数区あります。この数値は今後ますます上昇すると思われることから、自助・共助の考えに基づく、中長期的な視点により、高齢者が安心して充実した暮らしができる環境づくりを考えていく必要があります。

次に、少子化の進行です。少子率は市平均よりは高い数値ではありますが、徐々に低下しています。実際、少子化の影響により、単独での子ども会活動が実施できない地区も発生しているのも事実です。人間は年々年をとりますので、高齢化の進行を止めることは不可能ですが、少子化対策については公助的要素が強いものの、出会いの場を創出する取組みや地域全体で子育て環境を良くする取組みは、その一つであると言えます。また、「地域の子どもは地域で育てる」、「地域の子どもは地域で守る」という観点からの各種活動の結果、子どもたちが「二里町に自信や誇り、愛着を感じ、二里町を心からふるさとと思い、将来も住み続けたいと思えるようなまち」にすることは、少子化対策に繋がる活動であるとも言えます。二里町及び元気づくり協議会では、出会いふれあい創出事業、生活体験通学塾や寺子屋などの各種体験活動、高齢者との交流活動や昔遊び伝承事業、防犯パトロール活動、子ども見守り隊活動などの事業を開催しており、このような取組みを今後も継続して実施していくことが求められます。

しかし、これらの活動はボランティアに頼った活動であり、いかにして、スタッフやボランティアを確保し、町民の危機意識を高め協力が得られるかにかかっています。特に、団塊世代の離職者や増加していく高齢者には、これまで培われた知識、経験及び能力を生かす、やり甲斐の場として、その役割を担っていただきたいと思います。また、若者や新たな住民をいかに地域に引き出すかが重要になります。地域へ参加する人数が増加すれば、老若男女を問わず、町民同士の交流が深まり、活発で建設的な意見が増え、さらにより良き元気なまちに発展すると思われます。

これらの課題を二里町民一人ひとりが自分の問題として捉え、考え、意見を出し合える雰囲気をつくることも重要です。

3. 町民（全戸）アンケートから見る住民の意見

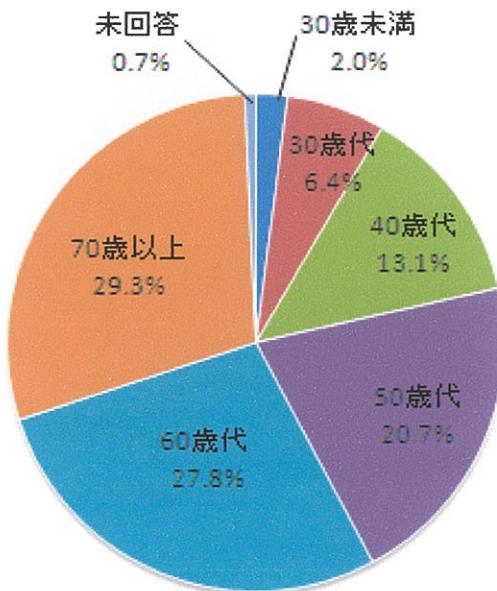
（1）各問い合わせの分析（全戸アンケートによる各問い合わせの回答内容）

問1. あなたの年齢をお答えください。

「年齢」では、回答していただくあなた自身についてお尋ねしました。

回答された方は前回（5年前：平成20年）と同様に、年齢層の4分の3は、50歳代以上の方で、若い年代になるほど低くなる傾向にありました。各家庭で最年長者の関心の度合いが反映されていると受け取れますか、60歳代以上の回答者が前回より7.5%増加していることから、高齢化や高齢者世帯の多さも含んでいるようです。

○平成24年



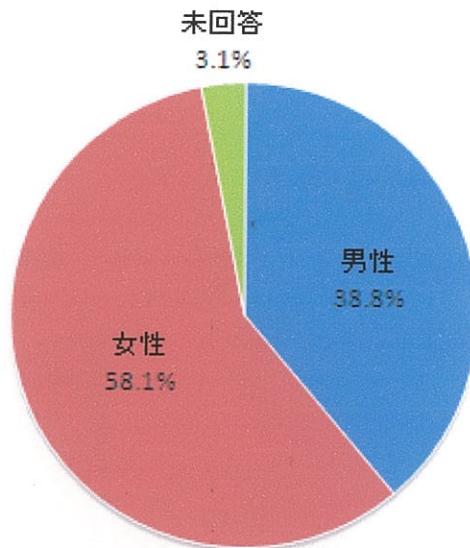
○前回（5年前：平成20年）との比較



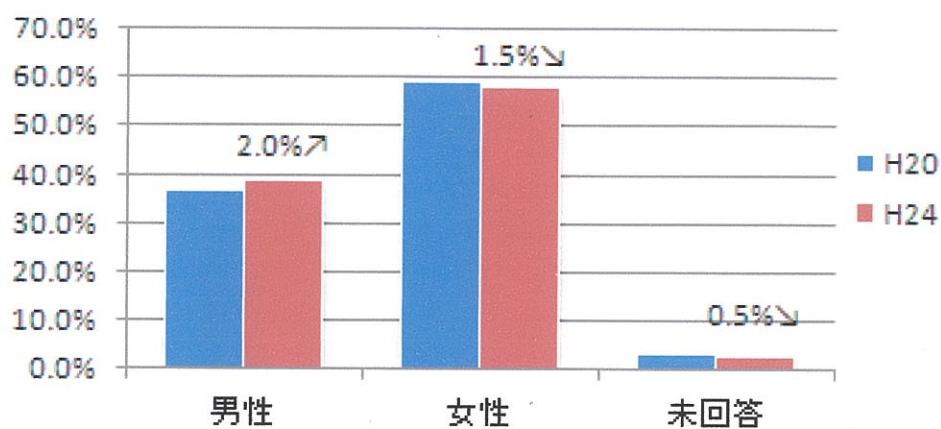
問2. あなたの性別をお答えください。

「性別」では、前回と比べ、若干男性の回答者率が上昇していますが、約6割が女性の回答となっています。回覧物等への家庭内での関心度の表れと受け取れますが、町内に住む男女比に近い数値でもあります。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較

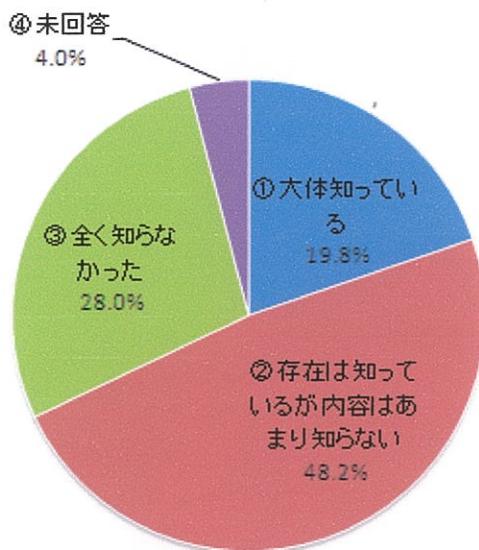


問3. 「二里町元気なまちづくり推進協議会」を知っていますか？

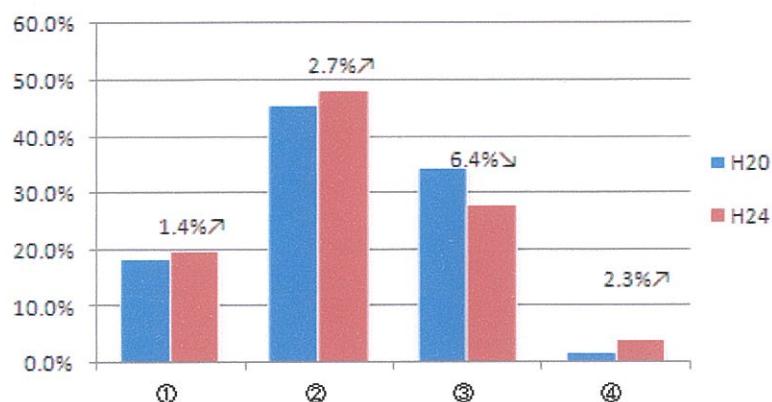
二里町元気なまちづくり推進協議会（略称：元気づくり協議会）に対する認知度は2割弱で、3割弱が全く知らなかったと答えていますので、まだ全体の認知度が低い状況にあります。

しかし、前回と比べ「大体知っている」、「存在は知っているが内容はあまり知らない」が増加し、「全く知らなかった」が約6%減少しているのは、元気づくり事業を継続して実施してきた成果の表れであるとも考えられます。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較

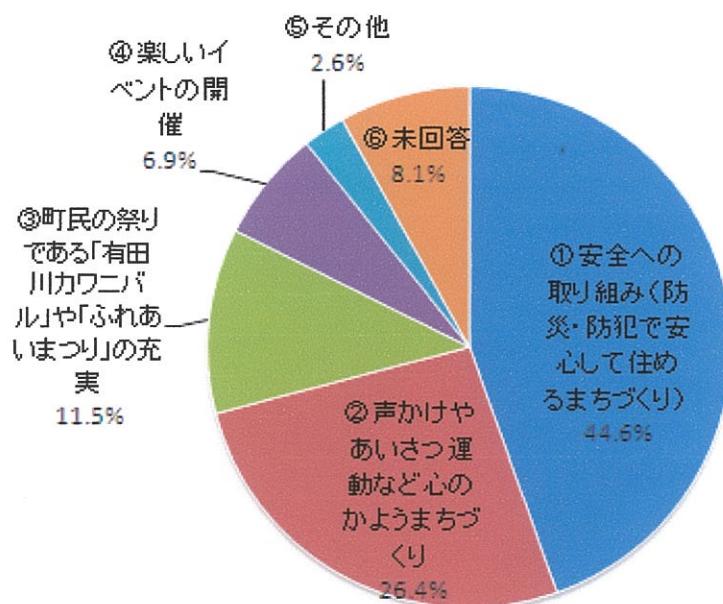


問4. 「元気づくり協議会」へどのような取り組みを期待しますか？

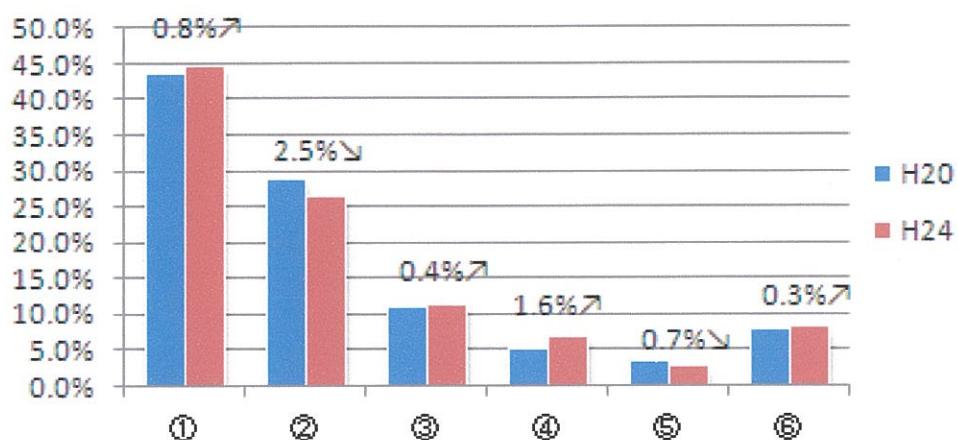
元気づくり協議会にどのような取り組みを期待されるかをお尋ねしました。

前回と同様に「安全への取り組み」が1番で、次に「声かけやあいさつなど」を望む声が合わせて7割を超えており、続いて「カワニバル」や「公民館まつり」と続いていました。

○平成24年



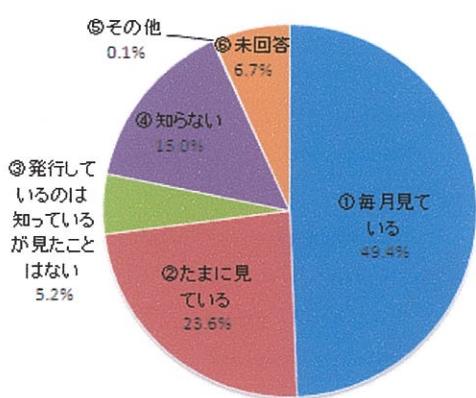
○前回（5年前：平成20年）との比較



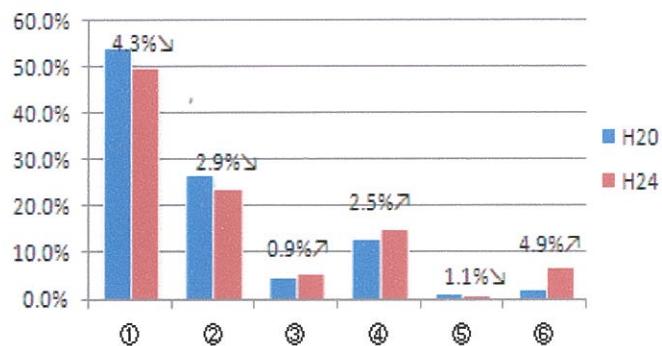
問5. 館報を知っていますか？

約半数が毎月見てもらえており、7割以上の方が目を通されていますが、この数値は前回より減少しています。また、「見たことはない」と「知らない」が約2割あり、町民への案内・周知を行う最も有効な手段である館報の内容を今後さらに充実していく必要があります。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



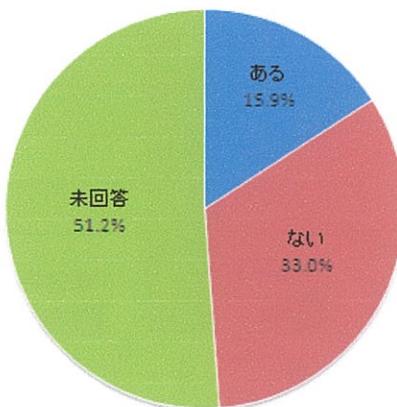
ブログを見たことがありますか？

平成22年3月に二里公民館ブログをスタートし、4年間で約9万件の閲覧がありますが、アンケートでは町民の3人に一人が「見たことがない」という結果でした。町内の限られた方と町外の方の閲覧が多いと考えられます。

今後も二里町の情報発信・交流の拠点としてさらに内容の充実を図り、継続していく必要があります。

◆その他の意見として、

- ・インターネットが見られないで、広報・新聞のみでの情報収集。
- ・知っているが見たことはない。など



問6. 地区の活動にどのように関わっていますか？

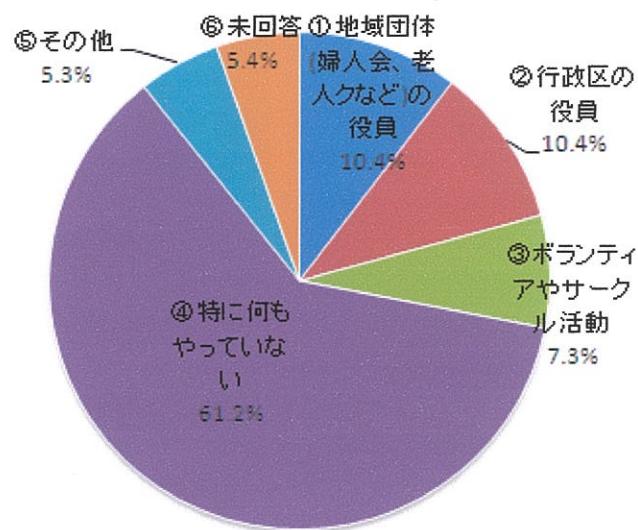
地域（区）活動への関わりについてお尋ねしました。

「特に何もやっていない」が前回より5%増加し6割強となっています。地域団体役員、区の役員、ボランティアやサークル活動などはそれぞれ約10%でしたが、この中には2つ以上を兼務されている方も含まれているようです。

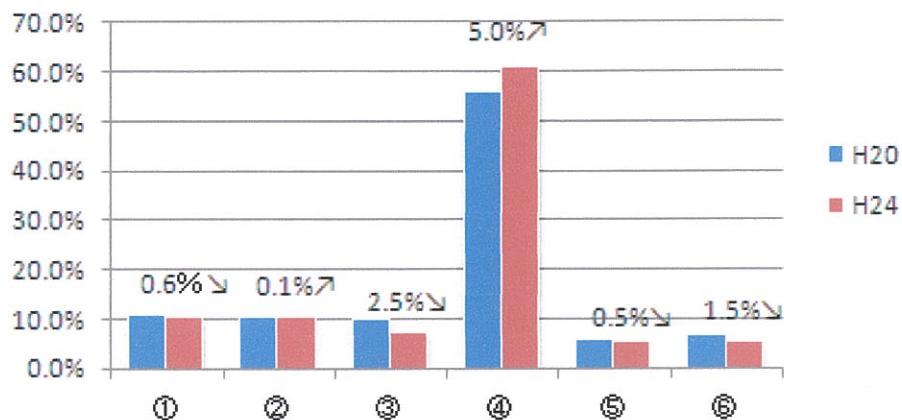
◆その他の意見として、

- ・関心はあるが時間に余裕がない。
- ・区民としてできるだけ参加するよう努めている。
- ・若いころは活動していたが、今は高齢のため活動できなくなった。など

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問7. カワニバルなどの行事に、どんな思いで参加していますか？

毎年開催している町の行事に対して、どのような思いで参加されているのかお尋ねしました。

「積極的に参加している」が前回より約1%増加し、「参加している」「参加したい」は7割を超え、行事に対する前向きな姿勢が伺えますが、この数値は前回より約6%減少しています。

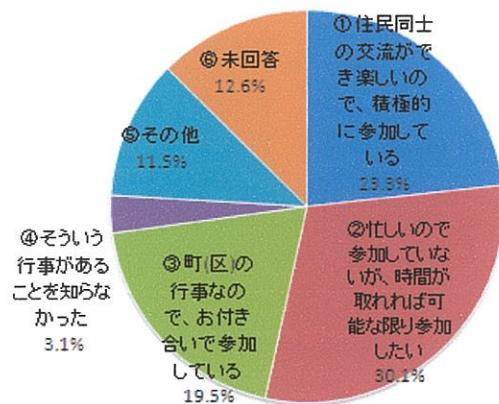
◆その他の意見として、

- ・カワニバルは“町の祭り”として続けてほしい。
- ・参加していないが、町民の方々の町づくりに感謝している。
- ・一人一役で多くの人がスタッフとして参加してほしい。など

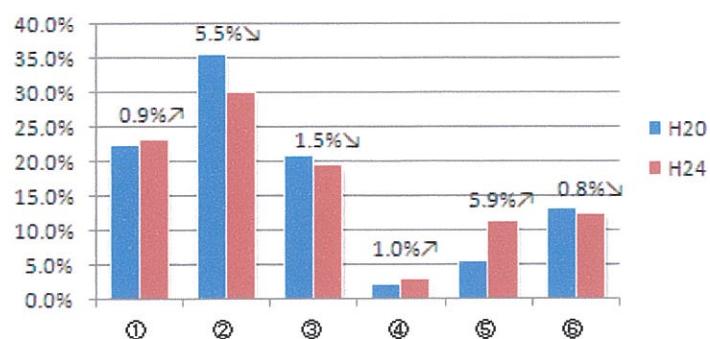
◆参加していない理由として、

- ・仕事、高齢、病気、介護、障害のため参加できない。
- ・誘われないので参加しにくい。
- ・人混みが苦手、出かけるのがおっくうだから。
- ・交通手段がないので会場に行けない。
- ・もともと地元でないので参加を控えてしまう。など

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問8. 地区のお祭りについて、どのように考えていますか？

地域（区）の「お祭り」をどのように考えておられるかをお尋ねしました。

「積極的に参加している」が前回より約3%増加し、「参加している」「参加したい」は約80%あり、地区のお祭りに対する関心度の高さが伺えます。しかし、「知らなかった」が前回より約1%増加の4.7%あります。

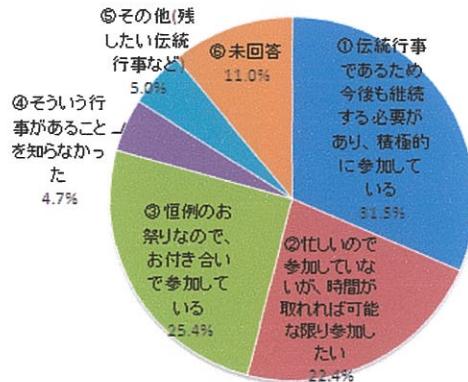
◆その他の意見として、

- ・伝統行事は続けてもらいたい。
 - ・浮立、銭太鼓などよかったです。中里浮立など復活できたらいいと思う。
 - ・子どもたちが喜んで参加できるものがないと思う。
 - ・あまり興味がなかったがこれからは地域を盛り上げるために参加したい。
- など

◆参加していない理由として、

- ・仕事、高齢、病気、介護、障害のため参加できない。
- ・誘われないので参加しにくい。
- ・もともと地元でないので参加しにくい。
- ・人混みが苦手、人付き合いが苦手

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問9. ご近所とのお付き合いはどの程度していますか？

ご近所とのお付き合いの程度についてお尋ねしました。

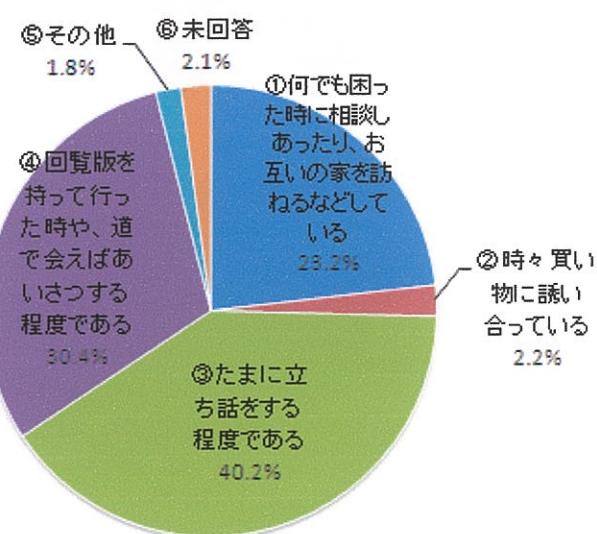
全体では前回より約1%増加の96%の人が何らかのお付き合いをされ、「なんでも相談する」方も約23%あり、大変好ましい状況でした。

◆その他の意見として、

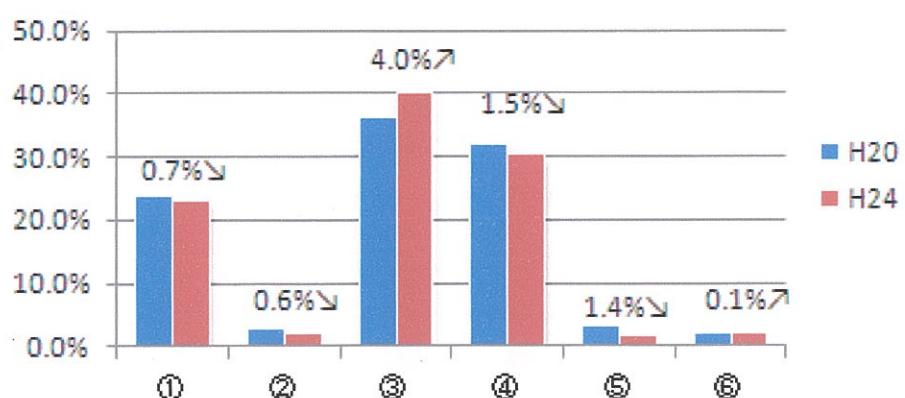
- ・隣近所とは会話をするよう努めている。
- ・気が合う仲間と月1回集まって交流している。
- ・同世代とは話をするが、他は回覧板や道であった時挨拶する程度。
- ・ほとんど交流がない。
- ・マンションなのでエレベーターで会う時挨拶する程度。

など、アパートやマンションの増加による影響も見られるようです。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



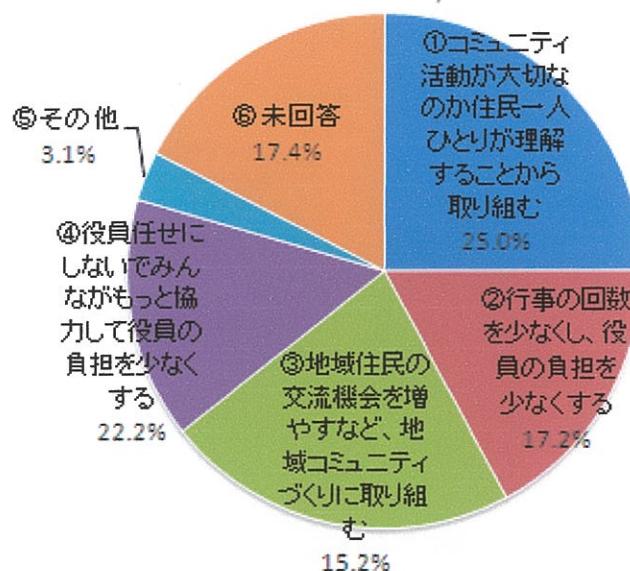
問10. 地区の活動を活発にするには、今後何が必要だと思いますか？

地域内のコミュニティについてお尋ねしました。

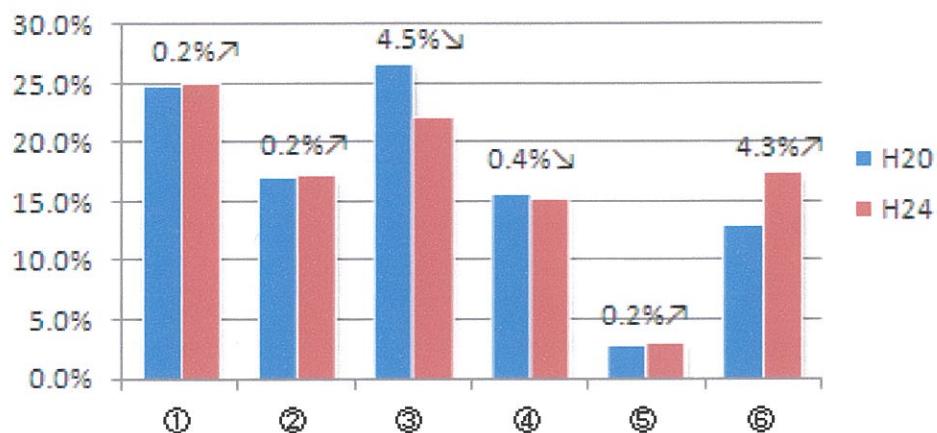
前回は「役員の負担を減らす」が第1位でしたが、今回は「コミュニティ活動の理解」が第1位となり、前回と同様に全体の4分の1が、なぜコミュニティ活動が大切なのか一人ひとりが理解することをあげています。

また、約40%が行事の回数を減らすなど、役員に協力して負担を減らすことを必要と感じています。地域コミュニティづくりに関しては、約40%がその必要性をあげています。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問11. 地域のためにできることがあれば、積極的に参加したいと思いますか？

地域のために自分ができることをお尋ねしました。

前回とほぼ同様に、付き合いでの参加を含めて、約7割が参加協力と答えています。仕事などの諸事情により参加できない方が約14%ですが、全体で8割以上の方が自分にできることはやりたいと考えておられるようです。

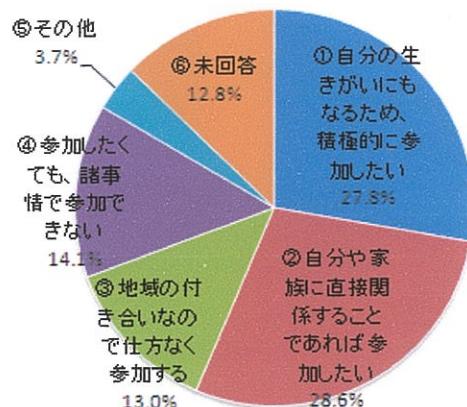
◆その他の意見として、

- ・小さい頃から参加し、大人になっても参加するのが当然と思っている。
- ・親子で参加するなど、小さい頃からの意識づけが大切。
- ・参加したいが時間がなかなかとれない。
- ・自分の楽しみのために参加している。
- ・地域交流、人づくりのためと思って参加している。
- ・情報をもっと町民に流してほしい。など

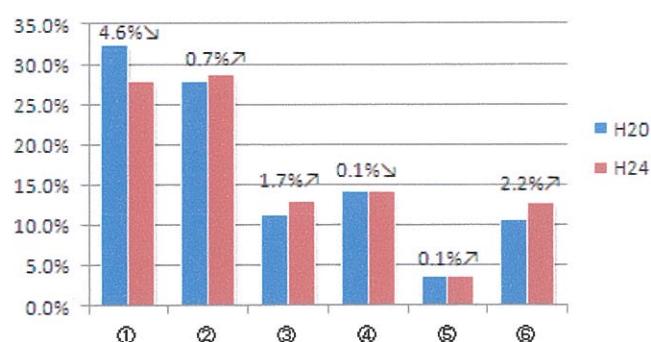
◆参加できない理由として、「問7・問8」と同じ回答が多くみられました。

- ・仕事、高齢、病気、介護、障害のため参加できない。
- ・誘われないので参加しにくい。
- ・子どもの行事（部活など）と重なるので参加できないなど

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問12. 問11について、どのような活動に参加したいですか？

「問11」について、どのような活動がしたいかお尋ねしました。

前回と同様に、「地域の清掃、美化活動」をあげる方が男女とも第1位で、次が「趣味や教養を深める生涯学習活動」でした。

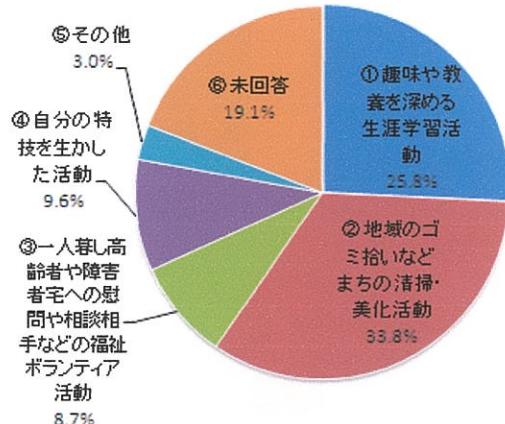
◆その他の意見として、

- ・スポーツ活動は多いが、文化的活動が少ないよう思う。
- ・長時間なものでなく短時間の活動なら参加したい。
- ・高齢者への声掛けや悩み事相談など
- ・休耕田等、里山の環境保全・美化活動
- ・健康を優先した行事 など

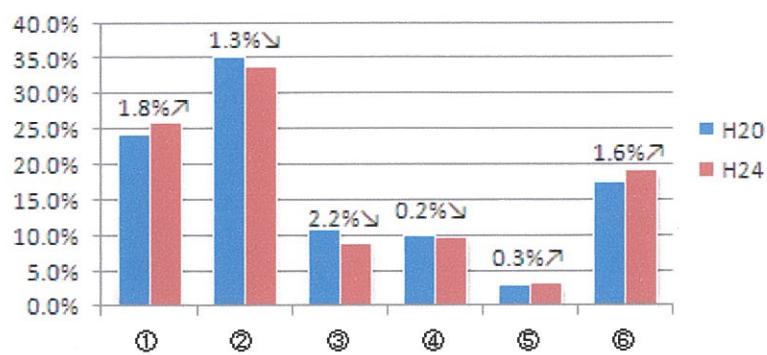
◆どんな特技をもっているかには、

- ・スポーツ関係
- ・花や野菜栽培、園芸、草刈り
- ・書道、華道、音楽、お詠、お仕舞、舞囃子、手芸、陶芸などの文化的活動
- ・大工、内装工事、絵付けなど仕事で得た技術
- ・本の読み聞かせ、フラダンス、フラワーアレンジメント など

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



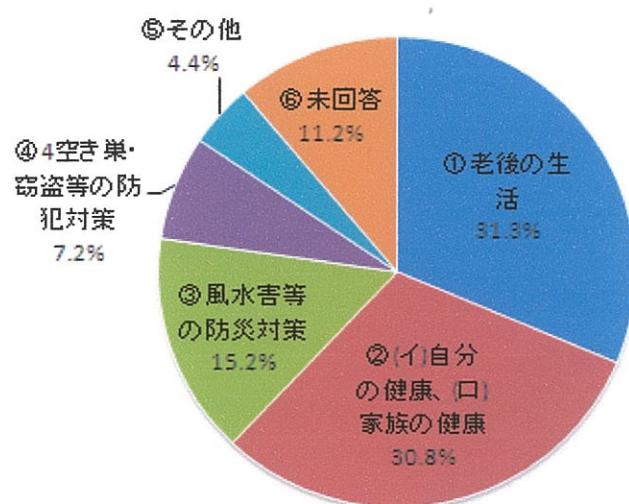
問13. 現在または将来に向けて困っていること、不安や悩みは何ですか？

普段の生活の中で、不安や悩みについてお尋ねしました。

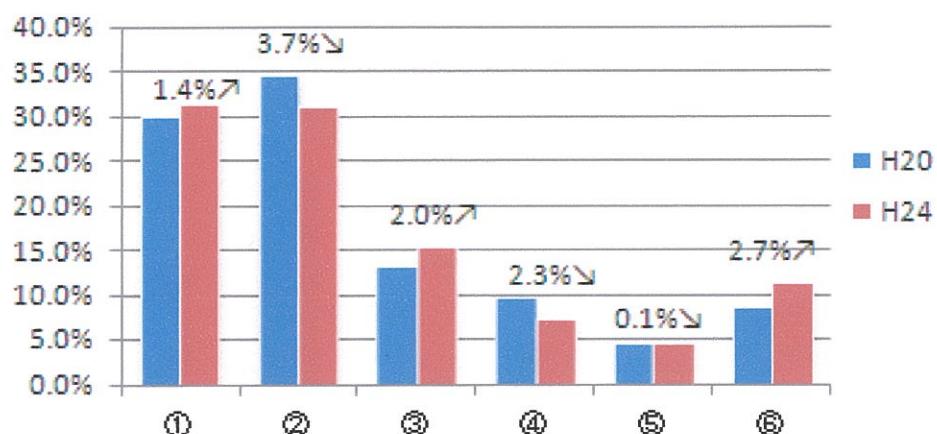
前回の第1位と第2位を入れ替わり、「老後の生活」が第1位で、第2位に「自分・家族の健康」、次いで「防災対策」・「防犯対策」でした。

「老後の生活」と「防災対策」・「防犯対策」が前回より増加しており、この理由として、高齢化の進行、不安定な経済状況や社会保障制度などによる健康を含めた老後の生活そのものへの不安の増大、東日本大震災や原発事故等の影響、全国至る所で発生しているゲリラ豪雨等による災害の多発などによるものと思われます。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問14-イ. 二里町の好きなところはどこですか?

問14-ロ. 二里町の嫌いなところはどこですか?

二里町の好きなところと嫌いなところをお尋ねしました。

「好きなところ」では、前回と同様に「自然が豊かで風景がきれい」、「人情味がある」の順で、「嫌いなところ」でも、前回と同様に「車がないと生活できない」、「近くで働く場所がない」の順でした。

問14では、その他の意見が多数寄せられました。

◆その他の意見として、

☆ 「好きなところ」

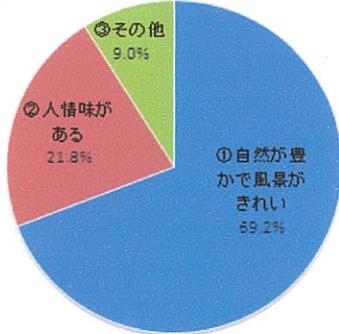
- ・生活、医療施設が便利
- ・緑が多く、自然が豊か
- ・各方面への交通の便がよい
- ・人の温かみがある
- ・生まれ育った町だから好き

☆ 「嫌いなところ」

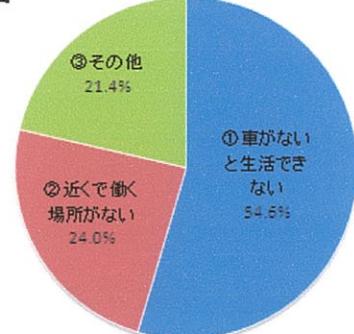
- ・学校が遠い
- ・道、歩道が狭い
- ・交通量が多く歩行者は危険を感じる
- ・買い物に不便
- ・二里公民館が遠い
- ・パチンコ店やゲームセンターが多い
- ・学校区が分かれているので地域行事に参加しにくい

○平成24年

問14-イ

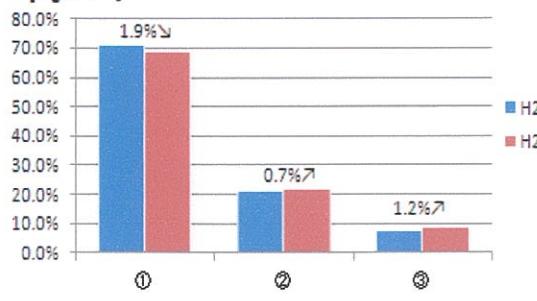


問14-ロ

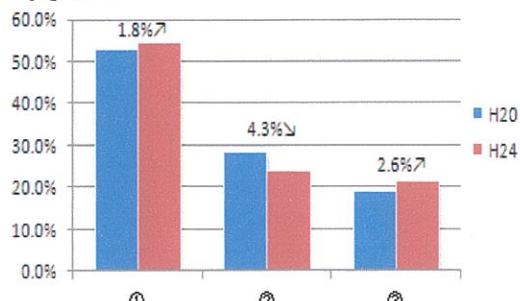


○前回（5年前：平成20年）との比較

問14-イ



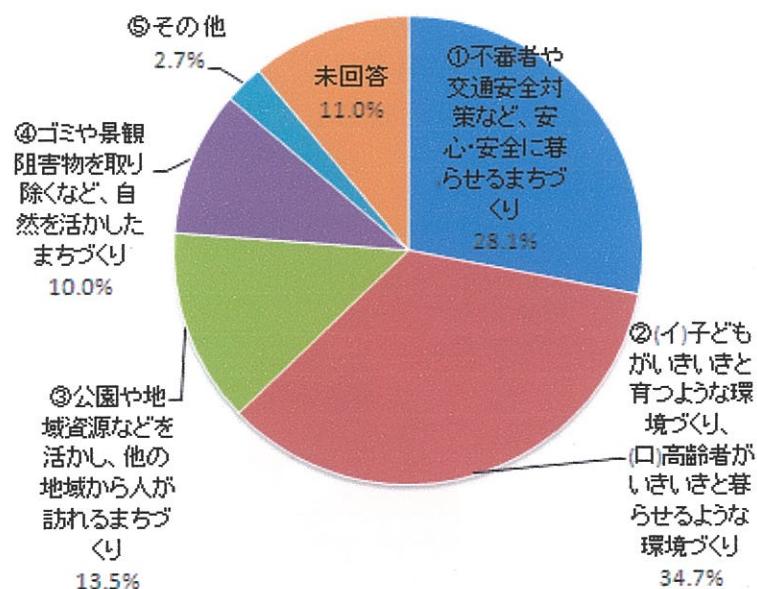
問14-ロ



問15. 二里町をもっと住み易い地域にする為には、何が必要だと思いますか？

もっと住み易い地域にするために何が必要だと思われるかをお尋ねしました。5年前と同様に「子どもや高齢者の生活環境づくり」が第1位で、次に「安心・安全」が続き、こうした地域の環境づくりを図りながら、地域資源や自然を活かした町づくりを進めたいというように捉えられます。

○平成24年



○前回（5年前：平成20年）との比較



問16. これからも二里町に住み続けたいと思いますか？

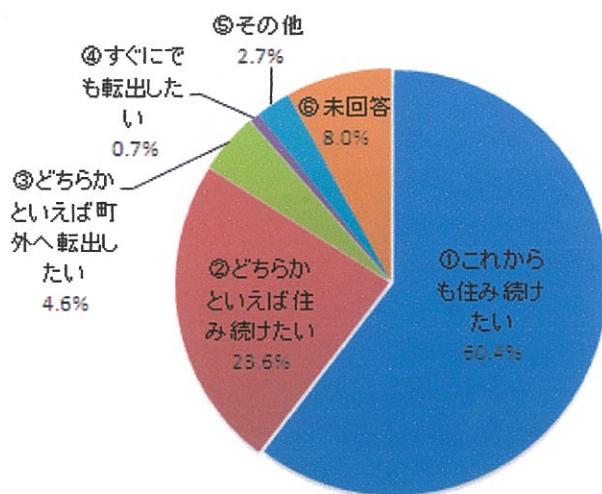
これからも二里町に住み続けたいかをお尋ねしました。

「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」を合わせると 84%あり、これは前回より約 1%増加しています。一方、「すぐにでも転出したい」 0.7%、「どちらかといえば転出したい」 4.6%と約 5%の方が転出を望まれており、前回より約 1%減少しています。

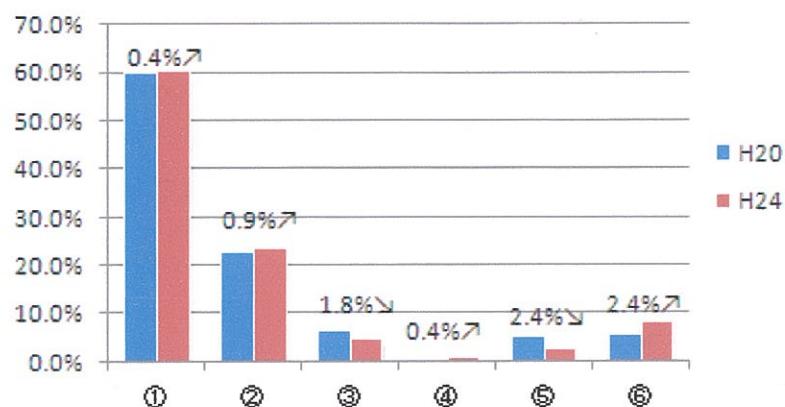
◆その他の意見として、

- ・先祖代々住んでいるので当然だと思って住んでいる。
- ・もう少し活気のある市（福岡市など）に住みたい。
- ・近所付き合いが上手くいくと安心して住むことができる。
- ・転勤が決まれば転出する。など

○平成 24 年



○前回（5年前：平成 20 年）との比較



(2) 課題等整理に参考となるその他の意見など

問4. 「元気づくり協議会」へどのような取り組みを期待しますか？

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ・安全への取り組み（防災・防犯で安心して住めるまちづくり） | 44.6% |
| ・声かけやあいさつ運動など心のかようまちづくり | 26.4% |
| ・「有田川カワニバル」や「ふれあいまつり」の充実 | 11.5% |
| ・楽しいイベントの開催 | 6.9% |

◆その他の意見として、

- ・子育て支援（子どもの世話、勉強を見る、公園の充実、母親サークル活動など）
 - ・高齢者対策（交通機関、交通安全、店舗、医療、福祉など）
 - ・運動（スポーツ）活動は充実しているが、文化活動（カラオケ・囲碁・麻雀など）も充実した町づくり
 - ・きれいな町づくり（ゴミがない、四季の花が咲く、雑草がない）
 - ・イベントも大事だが住みやすくなること、特色ある取り組みを
 - ・二里町を心から「ふるさと」と思える町づくり
 - ・働く場と収入の確保できる起業
 - ・事務局だけの取り組みとしか思えない
 - ・地区の良いところをアピールする
 - ・伊万里市の名品を作り出す
 - ・コンサートの開催
 - ・町民がもっと参加してもらうような取組み
 - ・既存の活動にとらわれず子や孫の世代の価値観も考慮した活動
- など

問7. カワニバルなどの行事に、どんな思いで参加していますか？

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| ・忙しいので参加していないが、時間が取れれば可能な限り
参加したい | 30.1% |
| ・住民同士の交流ができ楽しいので、積極的に参加している | 23.3% |
| ・町（区）の行事なので、お付き合いで参加している | 19.5% |
| ・そういう行事があることを知らなかった | 3.1% |

◆参加しない理由、その他の意見として、

- ・仕事、高齢、病気、介護、障害のため参加できない。
- ・誘われないので参加しにくい。
- ・人混みが苦手、出かけるのがおっくうだから。
- ・交通手段がないので会場に行けない。
- ・もともと地元でないので参加を控えてしまう。

- ・区民との交流がない。
- ・参加したい項目がない。興味、関心がない。面白くない。
- ・開催しなくていい。
- ・小中学校区の関係で面白くない。親しみを感じない。親しい人がなく、知らない人が多いので興味がない。
- ・参加する場がない。
- ・参加できないので、ケーブルテレビで見たりする。
- ・同窓会のような感じで参加している。
- ・地域を盛り上げるためにも参加したい。
- ・役員でなかつたらもっと楽しめる。
- ・一人一役で多くのスタッフを。
- ・子どものために参加している。 など

問 10. 地区の活動を活発にするには、今後何が必要だと思いますか？

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| ・コミュニティ活動がなぜ大切なかを住民一人ひとりが理解することから取り組む | 25.0% |
| ・役員任せにしないでみんながもっと協力して役員の負担を少なぐする | 22.2% |
| ・行事の回数を少なくし、役員の負担を少なくする | 17.2% |
| ・地域住民の交流機会を増やすなど、地域コミュニティづくりに取り組む | 15.2% |

◆その他の意見として、

- ・若い人が集い、魅力を感じて参加できるような企画をする。
- ・趣味や特技を生かしたサークルが増えれば交流も増えると思う。
- ・行事を少なくすることはないとと思う。
- ・行事を少なくし「めったにしない行事だから参加しよう」と思えるようにしてほしい。
- ・日曜日の行事が集中しているため参加しにくい。行事が重ならないように数ではなく本当に交流できる活動が大切。
- ・一人が何役も兼務するのではなく、できるだけ多くの住民に活動の運営に携わってもらい、区民としての意識をもつ。
- ・一部の人の自己満足で終わらないように。
- ・無関心な人をどうやって行事に参加してもらうかの手立て。
- ・行政区の見直し。
- ・役員の負担が大きい。
- ・参加者全員で役割分担をして多くの人が参加しやすいように工夫する。

- ・町や区の行事を少なくし逆に小中学校の行事に地域で参加できるようになればいい。など

問 11. 地域のためにできることがあれば、積極的に参加したいと思いますか？

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・自分や家族に直接関係することであれば参加したい | 28.6% |
| ・自分の生きがいにもなるため、積極的に参加したい | 27.8% |
| ・参加したくても、諸事情で参加できない | 14.1% |
| ・地域の付き合いなので仕方なく参加する | 13.0% |

◆その他の意見として、

- ・小さい頃から参加し、大人になっても参加するのが当然と思っている。
- ・親子で参加したり、親がしてみせるのが大事で、小さい頃からの意識づけが大切。
- ・参加したいが時間がなかなかとれない。
- ・自分の楽しみのために参加している。
- ・地域交流、人づくりのためと思って参加している。
- ・情報をもっと町民に流してほしい。
- ・特定の考え方や風習にとらわれず、広く意見や提案を受ける場を設け地域活動に対するみんなの意識を向上させる。
- ・仕事、高齢、病気、介護、障害のため参加できない。
- ・誘われないので参加しにくい。
- ・自分にできることがない。
- ・子どもの行事（部活など）と重なるので参加できない など

問 13. 現在または将来に向けて困っていること、不安や悩みは何ですか？

- | | |
|---------------|-------|
| ・老後の生活 | 31.3% |
| ・自分の健康、家族の健康 | 30.8% |
| ・風水害等の防災対策 | 15.2% |
| ・空き巣、窃盗等の防犯対策 | 7.2% |

◆その他の意見として、

- ・医療や介護などの将来に対する不安。
- ・独居高齢者が増え、地区や班の行事等ができにくくなっている。
- ・原発事故が心配。
- ・ゲリラ豪雨、地滑り。
- ・人口減少により限界集落の増加。
- ・子どもの減少。
- ・近所付き合い、声掛け。

- ・近所とのトラブル。
- ・交通機関。
- ・買物等が不便なのでコミュニティバスがほしい。
- ・高齢者の世帯が増えるので、子どもの交流の場があるといい。
- ・高齢者の災害時の避難など。
- ・通勤通学時の交通量が多いため交通事故が心配。
- ・子どもたちが二里町に愛着を持ち将来住み続けるか。 など

問 15. 二里町をもっと住み易い地域にする為には、何が必要だと思いますか？

- | | |
|--|-------|
| ・子どもがいきいきと育つような環境づくり、高齢者がいきいき
と暮らせるような環境づくり | 34.7% |
| ・不審者や交通安全対策など、安心・安全に暮らせるまちづくり | 28.1% |
| ・公園や地域資源などを活かし、他の地域から人が訪れるまちづ
くり | 13.5% |
| ・ゴミや景観阻害物を取り除くなど、自然を活かしたまちづくり | 10.0% |

◆その他の意見として、

- ・遊び場（公園）をつくる。
- ・働く場所を増やす。
- ・街灯を増やす。
- ・空き家利用。
- ・行政区と校区を見直す。
- ・交通手段の充実、特に高齢者は運転できないと困っている。
- ・救急医療、特に子どもの医療を充実する。
- ・狭い道路の整備。
- ・人と人が触れ合う町。
- ・家庭の充実。
- ・コミュニケーション。
- ・モラルの順守、マナーの徹底。
- ・豊かな自然（腰岳、国見山、有田川、田畠）を残す。
- ・有田川河川敷の有効利用。
- ・高齢者の体験やパワーをいかし、伝統料理、手工芸、戦争体験等の伝承。
- ・山林や畑を昔のようにする。田舎でいい。
- ・明るいウォーキングロードづくり。
- ・人材、巧み（匠）を探し二里塾開催。
- ・腰岳展望台、観光道、ロープウェイを作る。温泉を掘り起こす。 など

(3) アンケート調査結果からみる課題等の整理

アンケートの集計表を見ると、町民の求めることは5年前と同様に「安全への取り組み（防災・防犯で安心して住めるまちづくり）」が一番多く、続いて「声かけやあいさつ」となっており、合わせて7割を超えてます。

また、約6割の方が「地域づくり」に参加したいと考えておられます。具体的には、5年前と同様に清掃や美化活動が約3分の1を占め、自分の体力に合わせてできることから始めたいと考えておられるようです。やはり、自分の住むまち、住む地区がきれいで美しくありたいと思うのは当然のことです。また、有田川カワニバルに代表されるように、豊かな自然と環境を守る取組みにより、清掃美化意識が町民に浸透しているのではないかでしょうか。

次に、生活をして行く中での不安や悩みについては、前回の第1位と第2位が入れ替わり「老後の生活」が一番多く、次いで「健康問題」と続いています。これは、5年前よりさらに自他ともに高齢化の進行を強く認識するようになった結果とも思われます。二里町全体の高齢化率や準高齢化率は市の割合よりも低い数値であり、まだ限界集落なった地区はありませんが、平成25年12月31日現在で「準限界集落」と呼ばれる“55歳以上の集落人口比率が50%を超え、共同体として存続が危ぶまれる集落（区）”が、4区あります。平成19年度までのデータでは2区となっていましたし、高齢化率・準高齢化率はほとんどの地区で上昇しており、現実として高齢化が進んでいることになります。

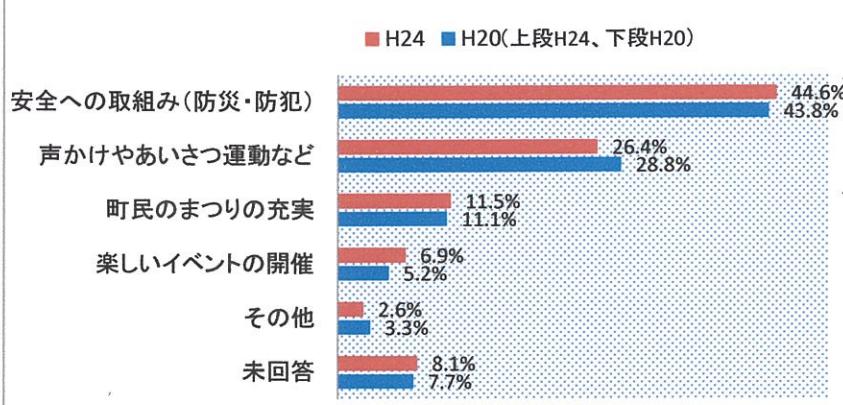
さて、アンケートでは二里町の魅力として、9割を超える方が二里町の「自然と人情」を“好きなところ”と答えています。豊かな自然とそこに生まれ育った人情はお金を出して買うことができない二里町民の自慢であり、誇りでもあります。“嫌いなところ”では8割弱の方から「車がないと不便」であり「近場に仕事がない」との答えが寄せられました。事実、市街地から周辺に行くに連れて交通や買い物の便が悪くなり、このことは特に高齢者問題と直結しています。また、町外へ車を使って仕事に出かけている姿が浮き出されている一面もあるようです。

生活感を取り入れたまちづくりとして、6割強の方が「子どもや高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり」・「安心・安全に暮らせるまちづくり」を望んでおられました。

元気づくり協議会では、前回の計画をもとに今回の集計結果と意見・要望を取り入れた「元気づくり計画」を見直していきます。

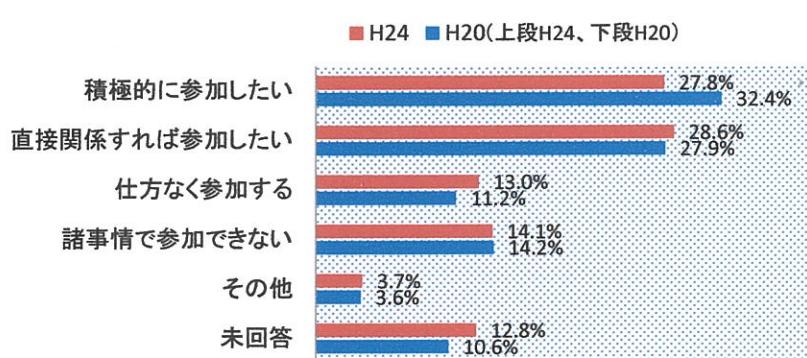
アンケート調査結果からみる課題等の整理

元気づくり協議会へどのような取り組みを期待しますか？



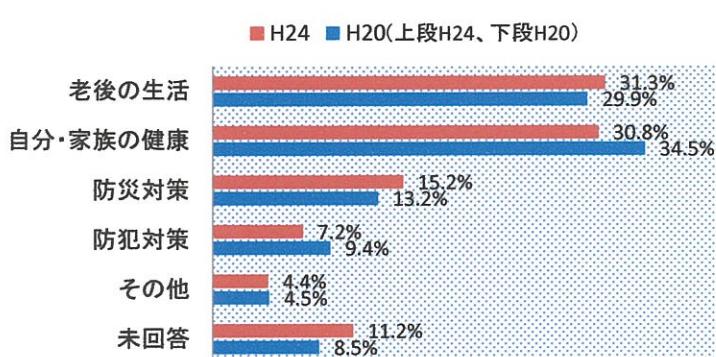
5年前と同様に、「安全への取り組み」が一番多く、続いて「声かけやあいさつ」となっており、合わせて7割を超えており。

地域のためにできることがあれば積極的に参加したいと思いますか？



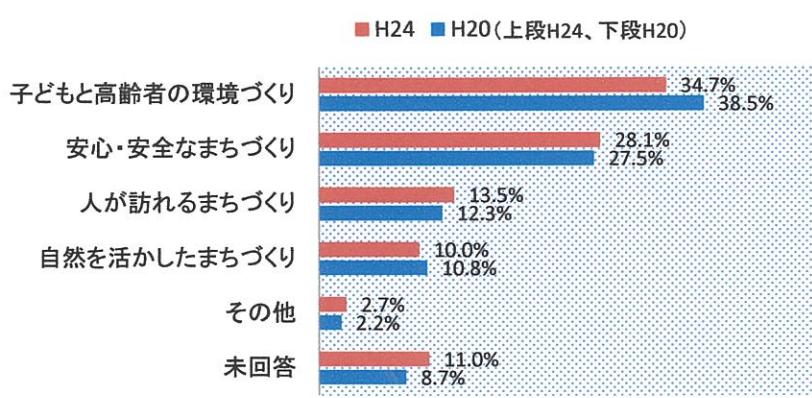
約6割の方が地域づくりに参加したいと回答。ただし、「積極的に参加したい」が減少。具体的には、清掃や美化活動が約3分の1を占め、自分の体力にあわせてできることから始めたいと考えられている。

現在または将来に向けて困っていること、不安や悩みは何ですか？



前回の第1位と第2位が入れ替わり、「老後の生活」が一番多く、次いで「健康問題」と続いている。前回調査よりさらに自他ともに高齢化の進行を強く認識するようになった結果と受け取れる。現実として、ほとんどの区で高齢化率・準高齢化率が上昇している。

もっと住み易い地域にする為には、何が必要だと思いますか？



子どもと高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり」と「安心・安全に暮らせるまちづくり」で6割強を占める。

【その他】
 二里町の好きなところ：「自然と人情」が9割強
 二里町の嫌いなところ：「車がないと不便」・「近場に仕事がない」が8割弱

(4) 事業部会別の意見・課題等の前回との比較・整理

①地域の活性化についての意見・課題等（地域活性化部会）

【今 回】	【前 回】
• 人材、巧み（匠）による二里塾開催。	⇒ • 二里町には良い人材がたくさんいるので活用できれば強い力となる。
• 誘われないので参加しにくい。	⇒ • イベントなど参加したいが、知り合いがおらず参加できないでいる。
• 事務局だけの取組みとしか思えない。	⇒ • カワニバルが役員だけでやっているようであるとの意見がある。
• 町民が若い人がもっと参加し、魅力を感じて交流できるように工夫する。	⇒ •若い人が参加できるよう若人に企画の段階から参加してもらう。
• イベントも大事だが特色ある取組みを。	
• 働く場と収入の確保。	
• 地区の良いところをアピール。	
• 名品を作り出す。	
• コンサート開催。	
• 豊かな自然を残す。	
• 腰岳展望台、観光道の整備	

②地域づくりについての意見・課題等（地域づくり・情報発信部会）

【今 回】	【前 回】
• 有田川河川敷の有効利用。	⇒ • 有田川をどうしていくかがアンケートに多い。
• 人材、巧み（匠）探し。	⇒ • 町内にいる「匠の技」人材バンクの作成。
• 多くの住民が活動に携わる。	⇒ • 二里町の魅力を語る会。（高齢者と若者の座談会）
• ふるさとと思える町づくり。	
• 文化活動、サークル活動の充実した町づくり。	⇒ • 町民からの意見を活用する。→「ご意見箱」を公民館に設置する。
• 情報をもっと町民へ流す。	

③青少年育成についての意見・課題等（青少年育成部会）

【今 回】	【前 回】
• 高齢者の体験やパワーを活かした取り組み。	⇒ • 体験を通した経験学習の実施。

<ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加、親がしてみせる、小さい頃からの意識づけ。 ・家庭の充実、コミュニケーション。 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援。(子どもの世話、勉強を見る、公園充実、母親サークル) ・子どもの価値観を考慮した活動 	↔ ↔	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りなどに子どもの出番を作り、親子の顔の見える場づくり。 ・暁に関して家庭内での教育力を育てよう。「家読」で親子読書を推進。
--	------------	---

④健康や福祉についての意見・課題等 (健康・福祉部会)

【今 回】	【前 回】	
<ul style="list-style-type: none"> ・モラルの順守、マナーの徹底。 ・高齢者対策。(健康、医療、福祉) 	↔ ↔	<ul style="list-style-type: none"> ・差別や偏見のない開かれた心のかよう町づくり。 ・高齢者ふれあいサロンの開設 <ul style="list-style-type: none"> ・食育の推進。(講演会、料理教室など) ・独身男女の出会いの場づくり

⑤安心・安全・環境についての意見・課題等 (安心・安全・環境部会)

【今 回】	【前 回】	
<ul style="list-style-type: none"> ・明るいウォーキングロードのづくり。きれいなまちづくり。 ・近所付き合い、声掛け。 ・高齢者の災害時避難。 ・ゲリラ豪雨や地滑り ・狭い道路の整備、街灯を増やす。 ・高齢者対策。(交通の便、交通安全、店舗など) 	↔ ↔ ↔	<ul style="list-style-type: none"> ・有田川の環境・美化をテーマに憩いの場を作る。ウォーキングコースの整備など。 ・安全・安心も子どもだけでなく、老人に対して声かけなどして欲しい。なかには怖くて町から出る人もいる。 ・安心・安全は防災だけではない。食育なども長期的に取組む必要がある。 <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども 110 番」の家の人と児童の対面経験を学習させる。 ・カワニバルなどのイベントに合わせて町全体で清掃活動を実施する。 ・民生・児童委員、福祉活動員の存在をもっと P R できないか。 ・里山の保全活動、螢の舞う川の環境保全。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの減少。限界集落の増加。 ・空き家利用。 		

4. 二里町の未来構想

(1) 今後の方向性と具体的計画内容

二里町の現状と課題、アンケート調査結果や町民からの各種意見などを5年前と比較検討してみると、数値の違いこそあるものの、ほぼ同様の内容や結果となっています。これは、5年前に策定しました二里町元気づくり計画が、二里町の現状と課題を的確に把握し策定されたものであると言えます。

しかし一方では、各種事業実施により課題解決への足掛かりはできているものの、解決には至っていないのが現状です。

つまり、課題の解決は一朝一夕で済むようなものではなく、事業を中長期的視点で継続して実施する必要があると言えます。

このようなことから、5年前に策定しました二里町元気づく計画年度別推進スケジュールの短期・中期・長期取組内容について、5年経過後の現状に合わせて修正、見直しを行っていきます。

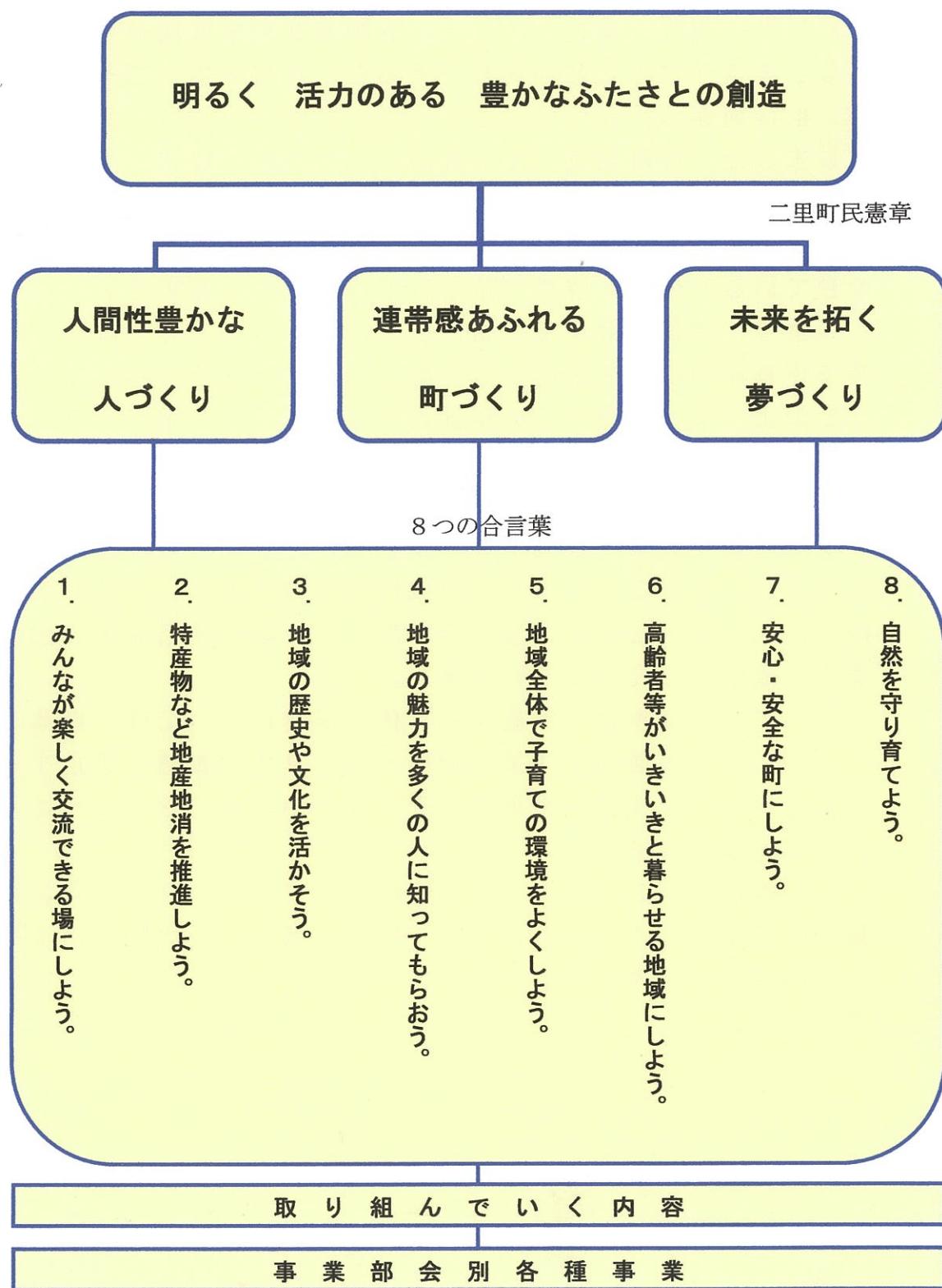
また、元気づくり事業予算については、今後さらに減少することが想定されることから、各構成団体との連携し、コスト意識を持ち、成果を落とさず、現状の予算で最大限の効果を生み出せるような取組みを実施していきます。

さらに、年度単位で実施する具体的事業については、事業ごとに、あらかじめ活動と成果の指標となる具体的数値を設定することで、事業終了後に事業単位でその成果が把握できるようにしていきたいと思います。

以上のようなことにより、元気なまちづくりの8つの合言葉を基にしてまちづくりを進めていく機運を高め、二里町民憲章にある「明るく、活力のある豊かなふたさとの創造」を目指していきます。

(2) 元気なまちづくり体系図

体系図



(3) 元気なまちづくりの8つの合言葉

●二里町元気なまちづくりの取決め事項である、以下の8つの合言葉を基にして、元気なまちづくりを進めていく機運を高めましょう。

1. みんなが楽しく交流できる場にしよう。

- ・みんなが気軽に楽しく参加できる催し
(若い人の計画段階からの参画)
- ・新しい住民の地域活動への参加
(住民同士の交流)
- ・みんなで声かけ、参加の輪
- ・文化、サークル活動の充実



2. 特産物など地産地消を推進しよう。

- ・地元の農産物を地元で食べる
- ・地元の農産物を使った特産物をつくる活動
- ・地元の特產品を周知する活動



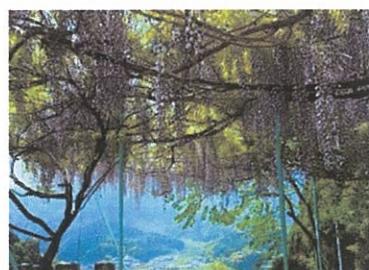
3. 地域の歴史や文化を活かそう。

- ・地域にある伝統行事の復活・伝承活動
- ・町内にある遺跡を知る活動
- ・地域にある資源を発掘する活動



4. 地域の魅力を多くの人に知ってもらおう。

- ・二里町のお店などの紹介
- ・二里町の名勝・景勝地などの発掘と紹介
(写真募集)
- ・二里町の魅力を語り合う会
- ・二里町の魅力の情報発信及び充実
- ・まつりの工夫、魅力を高める



5. 地域全体で子育ての環境をよくしよう。

- ・子どもたちがいろいろ体験できる機会の提供
- ・子どもと高齢者の交流会
- ・家読で家庭内での親子読書を推進
- ・子育ての支援



6. 高齢者等がいきいきと暮らせる地域にしよう。

- ・健康づくり活動の推進
(住民健診の受診率アップ)
- ・地域での福祉活動
- ・ボランティア活動の充実



7. 安心・安全な町にしよう。

- ・防犯、防災対策の推進
- ・交通安全対策の推進
- ・声かけ運動の推進



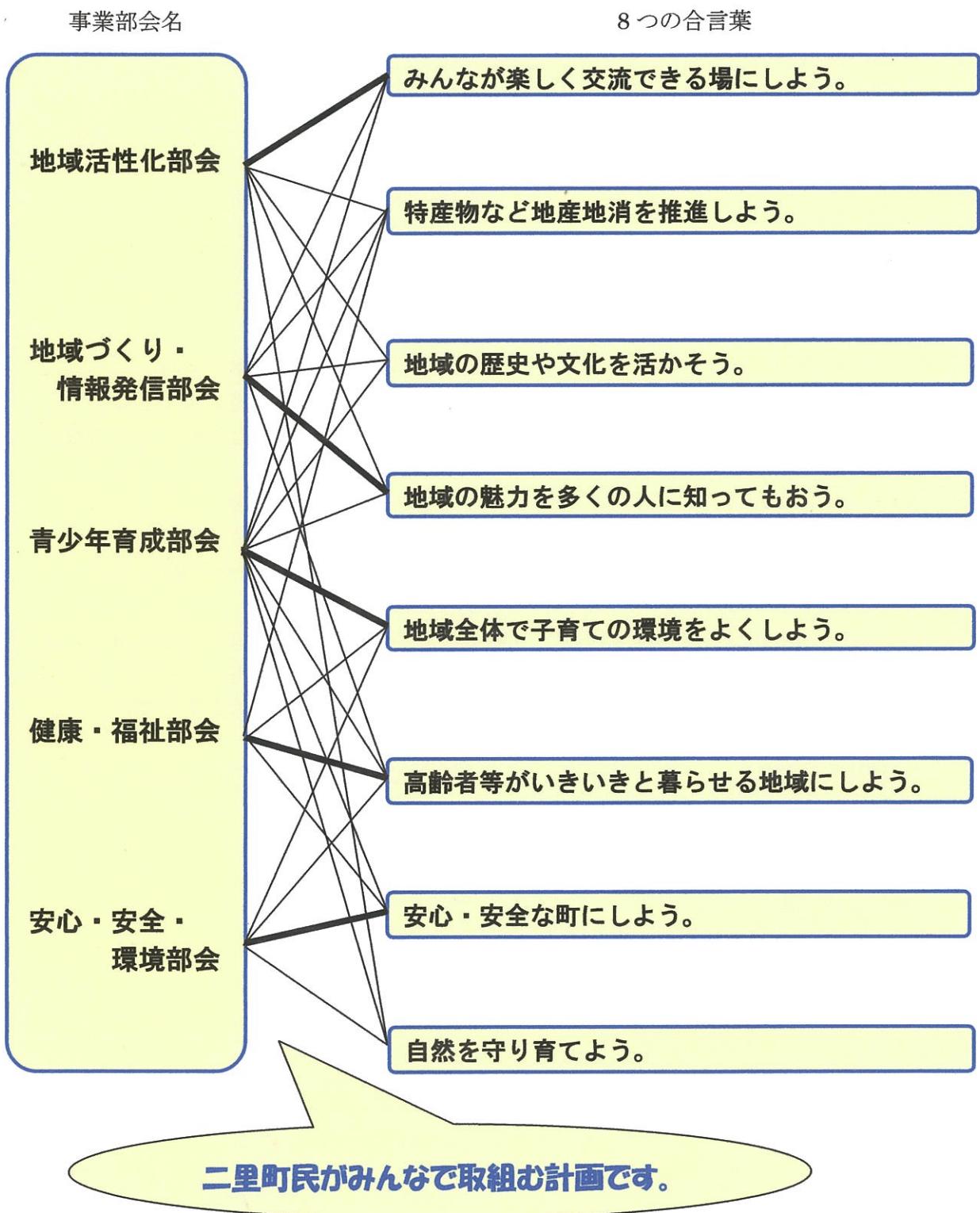
8. 自然を守り育てよう。

- ・自然環境（里山や支流域など）の保全活動
- ・有田川、河川敷の清掃活動
- ・花いっぱい運動の推進



(4) 各事業部会と8つの合言葉の関係図

以下は、元気づくりの各事業部会と8つの合言葉の関連について図に表したものです。部会と合言葉では、太い線が強い関係を示しています。また、細い線で部会間がお互いに協力する関係にあることがわかります。



(5) 事業部会別の受持ち内容

事業部会名	事業部会の構成団体名	受持ち内容
地域活性化部会	① 自治公民館長会（区長会） ② 体育協会 ③ 伊万里ふたさと塾 ④ カワニバル、まつり実行委員会 ⑤ 婦人会 ⑥ ボランティア団体 ⑦ 公募住民代表	●みんなが楽しく交流できる場にしよう ・みんなが気軽に楽しく参加できる催し ・若い人の企画からの参画 ・新しい住民の地域活動への参加 ・住民同士の交流 ・みんなで声かけ、参加の輪づくり ・文化、サークル活動の充実
地域情報発信部会	① ボランティア団体 ② 農協関連団体 ③ 商工関連団体 ④ まつり実行委員会 ⑤ 公募住民代表	●地域の魅力を多くの人に知ってもらおう ●特産物など地産地消を推進しよう ●地域の歴史や文化を活かそう ・地元農産物を使った特産物をつくる活動 ・地元の特産品を周知する活動 ・地域の歴史や文化を活用 ・二里町の魅力を情報発信・充実する ・町内人材バンク作成と活用 ・まつりの工夫、魅力を高める ・独身者の出会いの場づくり ・二里町の辞書、方言の本づくり
青少年育成部会	① 青少年育成町民会議 ② 子ども会連合会 ③ P T A、幼保、学校関係者 ④ 青少年指導委員会 ⑤ 主任児童委員 ⑥ 体育協会 ⑦ ボランティア団体	●地域全体で子育ての環境をよくしよう ・子どもたちにいろいろな体験ができる機会の提供（寺子屋） ・子どもと高齢者の交流会 ・児童館として公民館の活用を図る ・「家読」で家庭内での親子読書の推進 ・子育ての支援
健康・福祉部会	① 民生・児童委員会／福祉活動員 ② 地区社会福祉協議会 ③ 老人クラブ ④ 婦人会 ⑤ 福祉関連団体 ⑥ スポーツ推進委員（体協） ⑦ 人権・同和教育推進協議会 ⑧ ボランティア団体 ⑨ 公募住民代表	●高齢者等がいきいきと暮らせる地域にしよう ・ボランティア活動の充実 ・健康づくり（健診の受診率アップ） ・地域での福祉活動 ・差別や偏見のない開かれたまちづくり ・食育の推進（講演会、料理教室） ・ふれあいサロンの開設
安心・安全・環境部会	① 防犯協会 ② 交通対策協議会 ③ 交通安全協会 ④ 消防団 ⑤ 子ども見守り隊 ⑥ 防犯パトロール員 ⑦ 花いっぱい委員会 ⑧ ボランティア団体 ⑨ 伊万里警察署	●安心・安全な町にしよう ●自然を守り育てよう ・防犯、防災対策の推進 ・交通安全対策（警察との連携） ・声かけ運動の推進 ・自然環境（里山や支流域など）の保全活動（螢の舞う川、竹炭の活用・販売） ・有田川、河川敷の清掃活動 ・花いっぱい運動の推進、講習会の実施

5. まちづくりの基本計画 (1) まちづくりのスケジュール

8つの合言葉を実現させるために意見があつた主なアイデアを掲載しています。他にもいろいろな活動や仕組み作りがあると思います。活動の際の参考にしてください。

みんなが楽しく交流できる場にしよう	現在実施中または実施済で今後も継続するもの	皆が気軽に参加できる催し	地元の農産物を地元で食べる	町内の名勝景勝地などの発掘と	子どもともじ高齢者の交流会	地域での福祉活動の充実	声かけ運動の推進	花いっぱい運動	自然観察会の実施(里山の現状観察など)	孟宗竹伐採による里山保全と竹炭作りによる資源化、販売	支流域などの保全活動(螢の舞う川)	防犯対策の推進	見守り隊活動の推進	交通安全対策の推進	防災対策の推進(マップ作成、避難所の周知、避難訓練の実施)	防犯パトロールの継続	福祉マップ作成	有田川河川敷の清掃クリーン作戦				
完了したもの	若者の企画段階からの参画	現実に実施中または実施済で今後も継続するもの	地元の農産物を使つた特産品を使用する活動	新しい住民の地域活動への参加(地区での交流会)	皆で声かけ、参加の輪作り	二里町音頭制作及び普及	地元の農産物を周知する活動	わがまち探検本	二里町の魅力を語り合う会の開設	ふれあいマッチ内容の工夫	二里町の紹介	ホームページの更新	地元の歴史や文化を活用する(町の辞書)	ミニ・シネマ制作	地元農産物を地元で販売する活動	直売所ヒューロン	児童館として自治公民政館の活用を考える	健康づくり活動の推進(健診の受診率アップ)	有田川河川敷の清掃クリーン作戦			
地域の歴史や文化を活かそう	完成したもの	地域の魅力を多くの人に知つてもらおう	町誌の発行	ご意見箱の設置	地域全体で子育ての環境を良くしよう	高齢者等がいきいきと暮らせる地域にしよう	安心・安全な町にしよう	特産物などを地産地消を推進しよう	地域の魅力を多くの人に知つてもらおう	音遊びの伝承	地区社協設立	花いっぱい運動	自然観察会の実施(里山の現状観察など)	孟宗竹伐採による里山保全と竹炭作りによる資源化、販売	支流域などの保全活動(螢の舞う川)	防犯対策の推進	見守り隊活動の推進	交通安全対策の推進	防災対策の推進(マップ作成、避難所の周知、避難訓練の実施)	防犯パトロールの継続	福祉マップ作成	有田川河川敷の清掃クリーン作戦
みんなが楽しく交流できる場にしよう	現実に実施中または実施済で今後も継続するもの	皆が気軽に参加できる催し	地元の農産物を地元で食べる	新しい住民の地域活動への参加(地区での交流会)	皆で声かけ、参加の輪作り	二里町音頭制作及び普及	地元の農産物を周知する活動	わがまち探検本	二里町の魅力を語り合う会の開設	ふれあいマッチ内容の工夫	二里町の紹介	ホームページの更新	地元の歴史や文化を活用する(町の辞書)	ミニ・シネマ制作	地元農産物を地元で販売する活動	直売所ヒューロン	児童館として自治公民政館の活用を考える	健康づくり活動の推進(健診の受診率アップ)	有田川河川敷の清掃クリーン作戦			

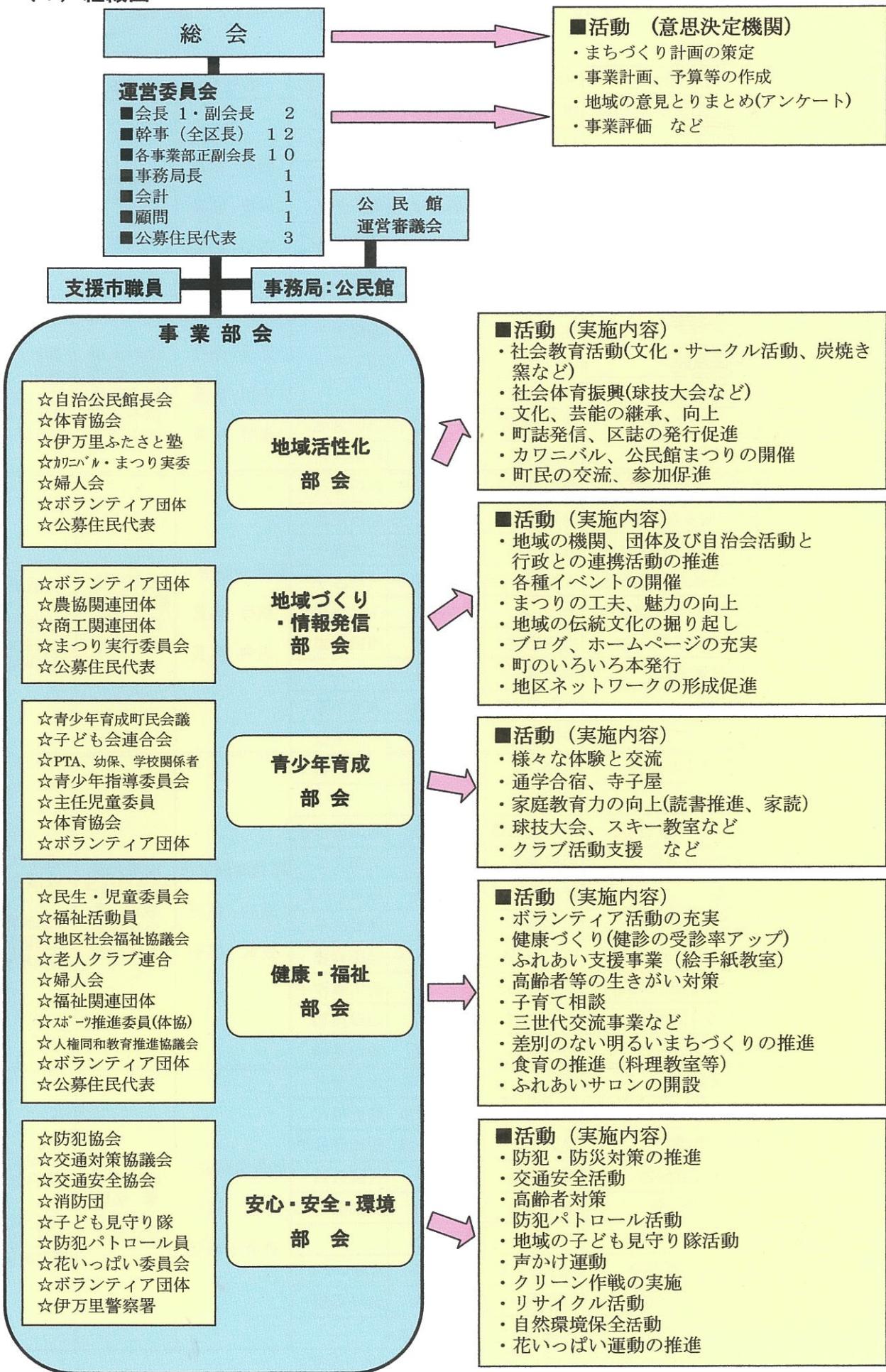
(2) 元気づくり計画 年度別推進スケジュール

町民憲章	8つの合言葉	取り組んでいく内容	短 期				中 期				長 期				関連部会
			H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度			
一、人間性豊かな人づくり、連帯感あふれる町づくり	1. みんなが楽しく交流できる場にしよう	・みんなが気楽に参加できる催し ・若者の企画からの参画 ・新しい住民の地域活動への参加	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	地域活性化部会 (構成: 7団体)	
	2. 特産物などを推進しよう	・地元の農産物を地元で食べる ・地元の特産品を周知する活動	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	地域づくり・情報発信部会 (構成: 5団体)	
	3. 地域の歴史や文化を活かそう	・地域にある伝統行事の復活・伝承活動 ・地域にある資源を発掘する活動	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑		
	4. 地域の人々を多くもらう	・二里町の魅力を語る会（老若会） ・町内人材バンク作成と活用（団塊） ・「御意見箱」の設置と活用 ・自身などの出会いの場づくり	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑		
	5. 地域全体で子育て環境を良くしよう	・音遊びの伝承 ・いろいろな体験ができる機会の提供 ・子どもとお年寄りの交流会	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	青少年育成部会 (構成: 9団体)	
	6. 高齢者等がいきいきと暮らせる地域にしようと	・「家読」で家庭内での親子読書を推進 ・健康づくり活動の推進（健診受診率のアップ） ・地域での福祉活動 ・ボランティア活動の充実 ・差別や偏見のない開かれたまちづくり ・食育の推進	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	健康・福祉部会 (構成: 10団体)	
	7. 安心・安全な町にしよう	・防犯対策の推進 ・防災対策の推進 ・交通安全対策の推進	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	安全・安心・環境部会 (構成: 9団体)	
	8. 自然を守り育てよう	・声かけ運動の推進 ・自然環境（里山や支流域など）の保全活動 ・有田川河川敷の清掃活動 ・花いっぱい運動の推進	●	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑		

私たち二里町民は、先人たちの築いた足跡を道標として、水と緑豊かな郷土の自然環境を守り、「明るく、活力のある、豊かなふたさとの創造」を目指します。

6. 元気づくり計画の実施に向けて

(1) 組織図



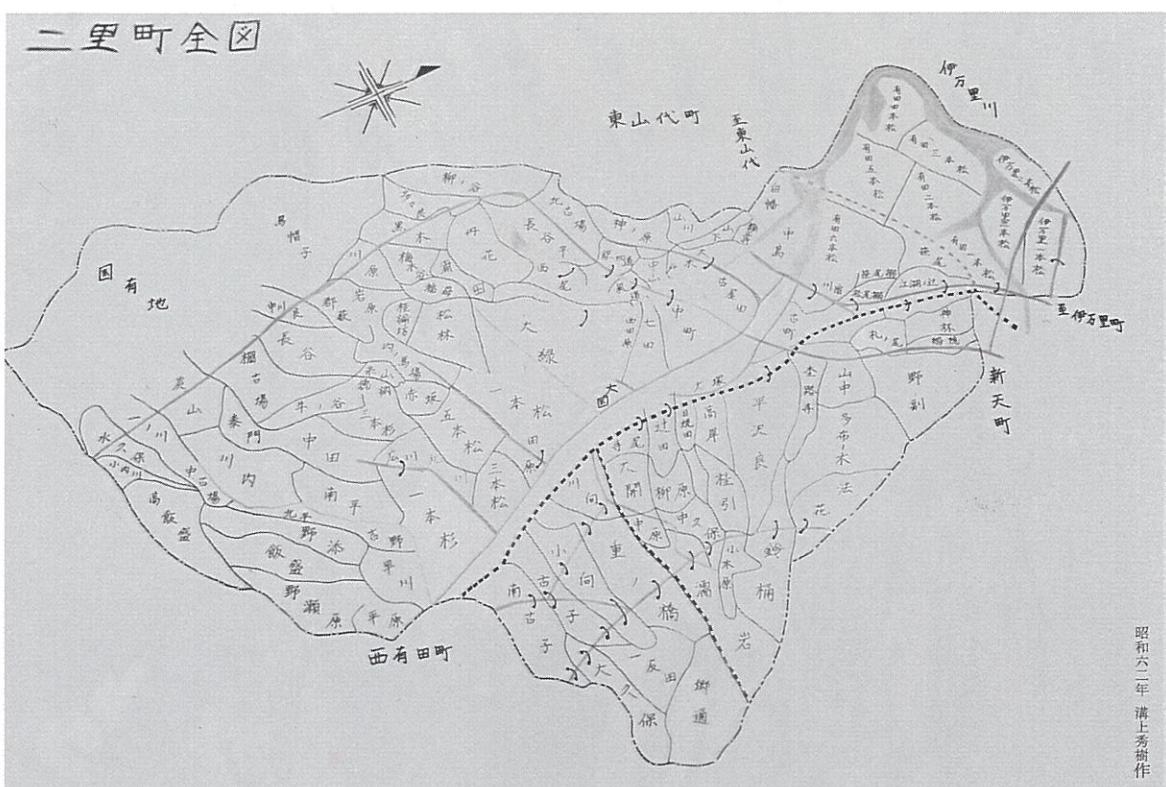
(2)二里町元気づくり推進協議会 事業部会構成員一覧表

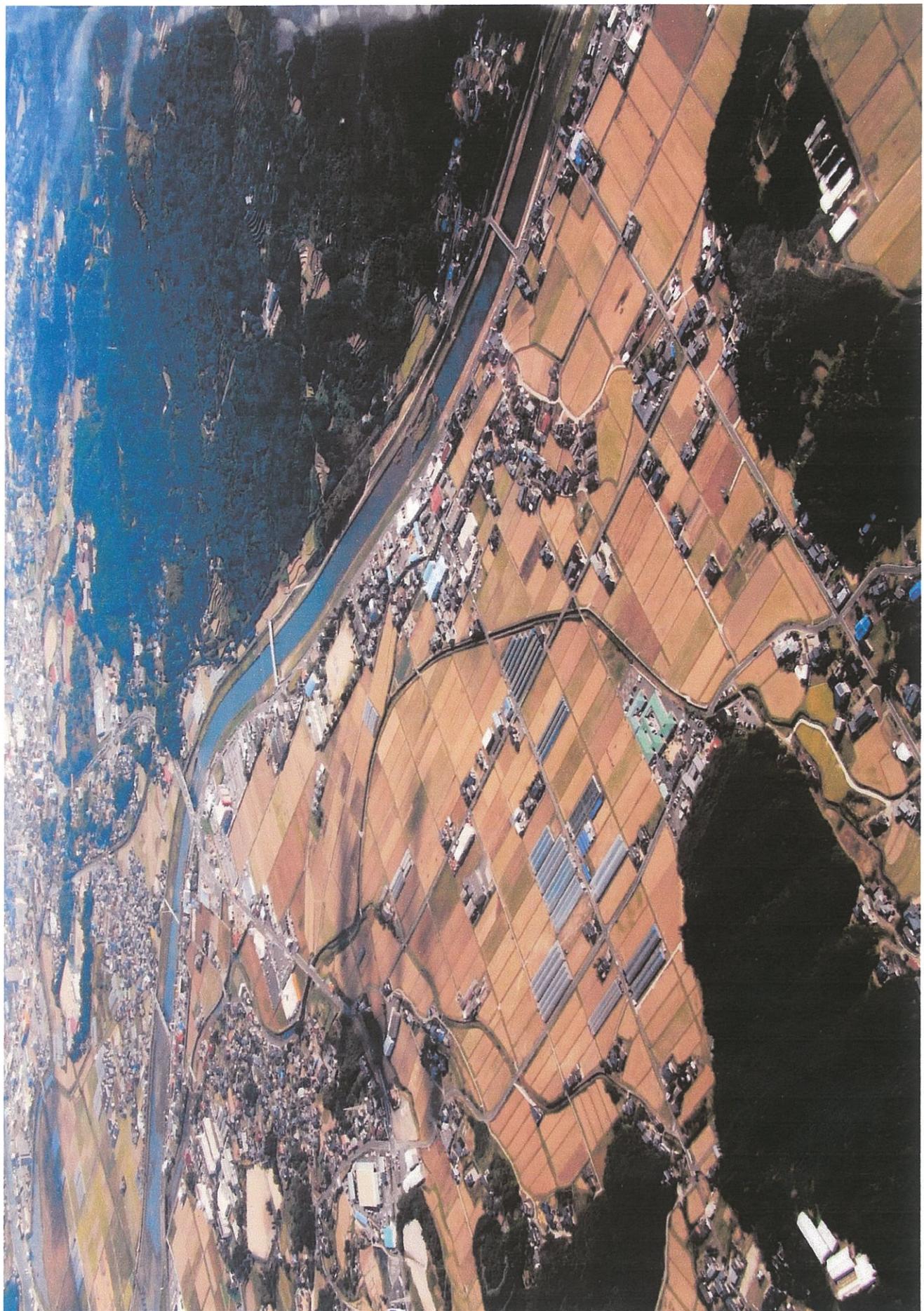
平成26年3月20日現在

枠	事業部会名	構成団体名	代表者①	代表者②	代表者③	区長会	運営委員	支援職員
A	地域活性化部会 正:藤 弘昭 副:福田重子 副:池田英和	自治公民館長会(区長会)	藤 弘昭	池田 良一	前田 康幸	区長 会長 川東 区長 古子 区長	山崎光英 藤 弘昭 前川眞沙子 福田重子	川棚正則 山本圭悟 (二公職員) 主西岡信利 副松尾省吾
		体育協会	川原 正信	永尾芳行	大宅弘幸			
		伊万里ふたさと塾	山下テル	吉永ミチエ	峯洋子			
		まつり実行委員会	藤 弘昭	前川眞沙子	梶山芳弘			
		婦人会	前川眞沙子	力武由美	馬場由紀子			
		ボランティア団体	梶山芳弘	吉永茂樹	福母秀一			
		住民代表(公募)	池田英和	池田隆司	西山博英			
B	地域づくり・情報発信部会 正:金子友洋 副:梶山芳弘 副:西山博英	ボランティア団体	梶山芳弘	吉永茂樹	福母秀一	区長 会長 中田 区長 吉野 区長	山崎光英 藤 弘昭 梶山芳弘 金子友洋 西山博英	桑原雄介 吉永大輔 (二公職員) 主松尾省吾 副西岡信利
		農協関連団体	山口 規	金子友洋	福田重子			
		商工関連団体	福田高岐					
		まつり実行委員会	藤 弘昭	前川眞沙子	梶山芳弘			
		住民代表(公募)	西山博英	池田英和	池田隆司			
A	青少年育成部会 正:前川眞沙子 副:山口正直	青少年育成町民会議	前川眞沙子	池田 良一	森近義行	区長会副会長 福母 区長 川内 区長	山崎光英 前川眞沙子 山口正直 藤 弘昭	山本圭悟 牧瀬史子 (二公職員) 主松尾省吾 副西岡信利
		子ども会育成連合会	山口正直	山田寿三男	前田敏彦			
		PTA,幼保,学校関係者	池田信也	仁部慎一郎	土井龍子			
		PTA,幼保,学校関係者	梶島陽一郎	波多恵美子	竹田吉子			
		PTA,幼保,学校関係者	大宅 恵	木寺明美	GAZZARDI			
		青少年指導委員会	山崎光英	永尾芳行	池田規雄			
		主任児童委員	池田厚子	福母恵子	—			
		体育協会	川原 正信	永尾芳行	大宅弘幸			
		ボランティア団体	前田清浩	山崎光英	梶山芳弘			
		民生・児童委員会	牧瀬 巖	森近義行	山口万里子			
B	健康・福祉部会 正:牧瀬 巖 副:力武由美 副:池田隆司	福祉活動委員	米岡初代	大宅絹枝		区長会副会長 東八 区長 金武 区長	山崎光英 前川眞沙子 牧瀬 巖 力武由美 池田隆司	吉永大輔 牧瀬史子 (二公職員) 主西岡信利 副松尾省吾
		ふれまち(地区社協)	池田誠三郎	藤 弘昭	前川眞沙子			
		老人クラブ連合	福田幸吉	馬場 裕	池田文人			
		婦人会	前川眞沙子	力武由美	吉永ミチエ			
		福祉関連団体	大宅啓子	牧瀬隼人	條島久子			
		体育指導委員(体協)	前田浩信	前田美弥子	池田青穂			
		人権・同和教育推進協	永益隆弘	松尾文子	前川眞沙子			
		ボランティア団体	池田青穂	梶山芳弘	池田英和			
		住民代表(公募)	池田隆司	西山博英	池田英和			
		防犯協会	堀良夫	藤 弘昭	永尾芳行			
A	安心・安全・環境部会 正:永尾芳行 副:福母秀一	交通対策協議会	池田 良一	高西 勝雄	森近義行	区長会副会長 大里 区長 作井手区長	山崎光英 藤 弘昭 永尾芳行 福母秀一	川棚正則 桑原雄介 (二公職員) 主西陽子 副西岡信利
		交通安全協会	池田 良一	高西 勝雄	前川眞沙子			
		消防団二里分団	浦川徳弘	浦川浩一	村岡俊雄			
		子ども見守り隊	高山敏明	本山邦彦	仁部慎一郎			
		防犯パトロール員		伊藤光泰	—			
		花いっぱい委員会	吉永ミチエ	松尾泰子	片岡マサ子			
		ボランティア団体	福母秀一	牧瀬隼人	山崎拓朗			
		伊万里警察署	大園 裕	森 喜佐雄	—			

* 正・副部会長および各団体の代表者は変更されることがあります。

(1) 二里町の位置関連





(2)限界集落の概要

社会学者の大野晃が、高知大学人文学部教授時代の 1991 年（平成 3 年）に最初に提唱した概念である。

中山間地域や離島を中心に、過疎化・高齢化の進行で急速に増えて来ている。このような状態となった集落では、集落の自治、生活道路の管理、冠婚葬祭など、共同体としての機能が急速に衰えてしまい、やがて消滅に向うとされている。共同体として生きてゆくための「限界」として表現されている。

「限界集落」には、もはや就学児童など未成年者の世代が存在せず、独居老人やその予備軍が残っている集落が多く、病身者も少なくないという。

大野は、65 歳以上の高齢者が地方自治体総人口の過半数を占める状態を「限界自治体」と名付けた。「限界集落」は、この定義を集落単位に細分化したものである。限界集落に次ぐ状態を「準限界集落」と表現し、55 歳以上の人口比率が 50% を超えている場合とされる。また、限界集落を超えた集落は「超限界集落」から「消滅集落」へと向う。

大野によれば、2000 年（平成 12 年）時点で「限界自治体」となっているのは高知県長岡郡大豊町のみであるが、2015 年（平成 27 年）には 51、2030 年（平成 42 年）には 144 自治体が「限界自治体」に転落するという【ただし、2005 年（平成 17 年）以降の市町村合併は考慮に入れていない】。

財政再建団体となった北海道夕張市は、2006 年（平成 18 年）時点で、65 歳以上の比率が 41% と市ではもっとも高齢者比率が高く、財政再建の前に市が消滅するのでは、という切迫した問題がある。

もともと、大野の研究では、林業の衰退と再建をテーマにしていた。輸入木材によって国内の林業は衰退し、山村の人口減と高齢化、それにより手入れの行き届かなくなったり人工林（ことに、スギ・ヒノキの針葉樹林）の荒廃、さらには集落そのものの消滅が進みつつあった。大野は集落の実態調査を進めてゆくうち、その現状を指摘するためには「過疎」という用語では、実態とずれていると思った。そこで、より深刻な実態を指摘するために生まれた用語が「限界自治体」「限界集落」であった。

限界集落　限界集落の区分

名称	定義	内容
存続集落	55 歳未満 人口比 50% 以上	跡継ぎが確保されており、共同体の機能を次世代に受け継いでいる状態
準限界集落	55 歳以上 人口比 50% 以上	現在は共同体の機能を維持しているが、跡継ぎの確保が難しくなっており、限界集落の予備軍となっている状態
限界集落	65 歳以上 人口比 50% 以上	高齢化が進み、共同体の機能維持が限界に達している状態
消滅集落	人口 0	かつて住民が存在したが、完全に無住の地となり、文字通り集落が消滅した状態

(3)住民アンケート調査の単純集計結果

有効回答数 940 人(戸) ※平成24年10月末に回収

[I] 回答していただく述べるあなたの自身について

- 問1. 年齢層 940 人 (100 %)
- | | | | |
|--------|-------------------|--------|-------------------|
| ①30歳未満 | 19 人 (2.0 %) ↓ | ②30歳代 | 60 人 (6.4 %) ↑ |
| ③40歳代 | 123 人 (13.1 %) ↓ | ④50歳代 | 195 人 (20.7 %) ↓ |
| ⑤60歳代 | 261 人 (27.8 %) ↑ | ⑥70歳以上 | 275 人 (29.3 %) ↑ |
| ⑦未回答 | 7 人 (0.7 %) ↓ | | |
- 問2. 性別 940 人 (100 %)
- | | | | |
|------|-------------------|-----|-------------------|
| ①男性 | 365 人 (38.8 %) ↑ | ②女性 | 546 人 (58.1 %) ↓ |
| ③未回答 | 29 人 (3.1 %) ↓ | | |

[II] これからのおまちづくりへの期待

- 問3. 「元気づくり協議会」を知っていますか? 940 人 (100 %)
- | | |
|-------------------|-------------------|
| ①大体知っている | 186 人 (19.8 %) ↑ |
| ②存在は知っているが内容は知らない | 453 人 (48.2 %) ↑ |
| ③全く知らなかった | 263 人 (28.0 %) ↓ |
| ④未回答 | 38 人 (4.0 %) ↑ |
- 問4. 「元気づくり協議会」にどのような期待をしますか? 1,263 人 (134 %) ※複数回答有
- | | | | |
|-----------|-------------------|-----------|-------------------|
| ①安全への取り組み | 563 人 (44.6 %) ↑ | ②声かけや挨拶など | 333 人 (26.4 %) ↓ |
| ③祭りの充実 | 145 人 (11.5 %) ↑ | ④イベントの開催 | 87 人 (6.9 %) ↑ |
| ⑤その他 | 33 人 (2.6 %) ↓ | ⑥未回答 | 102 人 (8.0 %) ↑ |

[III] 配布文書に対する意識

- 問5. 「館報」を知っていますか? 940 人 (100 %)
- | | | | |
|----------------|-------------------|----------|-------------------|
| ①毎月見ている | 464 人 (49.4 %) ↓ | ②たまに見ている | 222 人 (23.6 %) ↓ |
| ③知っているが見たことはない | 49 人 (5.2 %) ↑ | ④知らない | 141 人 (15.0 %) ↑ |
| ⑤その他 | 1 人 (0.1 %) ↓ | ⑥未回答 | 63 人 (6.7 %) ↑ |
- *「二里公民館ブログ」を見たことがありますか?
- | | | | | | |
|-----|-----------------|-----|-----------------|------|-----------------|
| ①ある | 149 人 (15.9 %) | ②ない | 310 人 (33.0 %) | ③未回答 | 481 人 (51.1 %) |
|-----|-----------------|-----|-----------------|------|-----------------|

[IV] 地域との関わり

- 問6. 地域(区)の活動にどのように関わっていますか? 962 人 (102 %) ※複数回答有
- | | | | |
|---------------|-------------------|------------|-------------------|
| ①地域団体の役員 | 100 人 (10.4 %) ↓ | ②行政区の役員 | 100 人 (10.4 %) ↑ |
| ③ボランティア・サークル等 | 70 人 (7.3 %) ↓ | ④特に何もしていない | 589 人 (61.2 %) ↑ |
| ⑤その他 | 51 人 (5.3 %) ↓ | ⑥未回答 | 52 人 (5.4 %) ↓ |

[V] 町の行事との関わり

- 問7. 町の行事に対して、どのような考え方で参加していますか? 940 人 (100 %)
- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①積極的に参加している | 219 人 (23.3 %) ↑ |
| ②時間が取れれば可能な限り参加したい | 283 人 (30.1 %) ↓ |
| ③お付き合いでの参加している | 183 人 (19.5 %) ↓ |
| ④行事 자체を知らなかった | 29 人 (3.1 %) ↑ |
| ⑤その他 | 108 人 (11.5 %) ↑ |
| ⑥未回答 | 118 人 (12.5 %) ↓ |

[VI] 区の行事との関わり

- 問8. 地域(区)の「お祭り」をどう考えていますか? 940 人 (100 %)
- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①積極的に参加している | 296 人 (31.5 %) ↑ |
| ②時間が取れれば可能な限り参加したい | 211 人 (22.4 %) ↓ |
| ③お付き合いでの参加している | 239 人 (25.4 %) ↓ |
| ④行事 자체を知らなかった | 44 人 (4.7 %) ↑ |
| ⑤その他 | 47 人 (5.0 %) ↑ |
| ⑥未回答 | 103 人 (11.0 %) ↓ |

[VII] 地域内での住人同士の関わり

- 問9. ご近所とのお付き合いはどの程度ですか? 940 人 (100 %)
- | | | | |
|----------|-------------------|-----------|-------------------|
| ①何でも相談する | 218 人 (23.2 %) ↓ | ②時々買い物へ誘う | 21 人 (2.2 %) ↓ |
| ③たまに立ち話 | 378 人 (40.2 %) ↑ | ④挨拶程度 | 286 人 (30.4 %) ↓ |
| ⑤その他 | 17 人 (1.8 %) ↓ | ⑥未回答 | 20 人 (2.2 %) ↑ |

[VIII] 住民が求めるコミュニティ活動

問10. 地域内のコミュニティ活動を活発にするために何が必要だと思いますか?	1,001 人 (106 %) ※複数回答
①コミュニティの大切さを一人ひとりが理解する	250 人 (25.0 %) ↑
②行事を減らし、役員の負担を少なくする	172 人 (17.2 %) ↑
③みんなが協力して役員の負担を少なくする	222 人 (22.2 %) ↓
④住民同士の交流機会を増やす	152 人 (15.2 %) ↓
⑤その他	31 人 (3.1 %) ↑
⑥未回答	174 人 (17.3 %) ↑

[IX] 地域づくりへの思い

問11. 地域のために自分ができることがあれば参加したいと思いますか?	940 人 (100 %)
①積極的に参加したい	261 人 (27.8 %) ↓
②自分や家族に関係することであれば参加したい	269 人 (28.6 %) ↑
③付き合いで仕方なく参加する	122 人 (13.0 %) ↑
④諸事情で参加できない	133 人 (14.1 %) ↓
⑤その他	35 人 (3.7 %) ↑
⑥未回答	120 人 (12.8 %) ↑

[X] 住民が求める活動内容

問12. 「問11」についてどのような活動がしたいですか?	1,027 人 (109 %) ※複数回答有
①趣味や教養を深める生涯学習活動	265 人 (25.8 %) ↑
②ゴミ拾いなどの清掃・美化活動	347 人 (33.8 %) ↓
③福祉ボランティア活動	89 人 (8.7 %) ↓
④自分の特技を生かした活動	99 人 (9.6 %) ↓
⑤その他	31 人 (3.0 %) ↑
⑥未回答	196 人 (19.1 %) ↑

[XI] 普段の生活の中での悩み、不安

問13. 不安や悩んでいることは何ですか?	1,172 人 (125 %) ※複数回答有
①老後の生活	367 人 (31.3 %) ↑
③風水害等の防災対策	178 人 (15.2 %) ↑
⑤その他	51 人 (4.4 %) ↓
②健康	361 人 (30.8 %) ↓
④防犯対策	84 人 (7.2 %) ↓
⑥未回答	131 人 (11.1 %) ↑

[XII] 町の魅力

問14. 二里町の(イ)どこが好きで、(ロ)どこが嫌いですか?	
(イ)好きなところ	877 人 (93 %) ※複数回答有
①自然や風景	607 人 (69.2 %) ↓
③その他	79 人 (9.0 %) ↑
②人情味	191 人 (21.8 %) ↑
(ロ)嫌いなところ	678 人 (72 %) ※複数回答有
①車がないと不便	370 人 (54.6 %) ↑
③その他	145 人 (21.4 %) ↑
②近くに仕事がない	163 人 (24.0 %) ↓

[XIII] 生活感を取り入れたまちづくり

問15. もっと住みやすい地域にするためには何が必要だと思いますか?	1,137 人 (121 %) ※複数回答有
①安心・安全に暮らせるまちづくり	319 人 (28.1 %) ↑
②子どもや高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり	395 人 (34.7 %) ↓
③地域資源を生かし、他地域から人が訪れるまちづくり	153 人 (13.5 %) ↑
④自然を活かしたまちづくり	114 人 (10.0 %) ↓
⑤その他	31 人 (2.7 %) ↑
⑥未回答	125 人 (11.0 %) ↑

[XIV] 町全体への思い

問16. これからも二里町に住み続けたいですか?	940 人 (100 %)
①住み続けたい	568 人 (60.4 %) ↑
②どちらかといえば住み続けたい	222 人 (23.6 %) ↑
③どちらかといえば転出したい	43 人 (4.6 %) ↓
④すぐにでも転出したい	7 人 (0.7 %) ↑
⑤その他	25 人 (2.7 %) ↓
⑥未回答	75 人 (8.0 %) ↑

※ 集計表内の矢印(↑↓)は、平成20年度実施アンケートとの比較を表しています。

◎ 町別人口の推移

(各年10月1日現在) 単位:人

年次	市計	旧伊万里	黒川	波多津	南波多	大川	松浦	二里	東山代	山代	県	国(千人)
大正 9	52,047	14,860	3,488	3,703	3,563	3,465	3,686	4,095	6,105	9,082	673,895	55,963
昭和 5	50,517	16,386	3,631	3,919	3,734	3,475	3,922	4,228	4,004	7,218	691,565	64,450
15	60,539	16,566	4,244	3,873	3,656	5,585	3,847	4,398	8,351	10,019	701,517	73,114
20	70,420	19,762	4,647	4,392	4,326	6,301	4,766	5,859	7,555	12,812	830,431	71,998
25	82,319	22,116	4,691	4,813	4,621	8,346	4,958	7,366	8,744	16,664	945,082	84,115
29	83,354	22,727	4,727	4,870	4,550	8,211	4,972	6,430	10,310	16,557	969,511	88,239
30	81,625	23,172	4,674	4,910	4,607	8,060	4,964	6,425	9,171	15,642	973,749	90,077
35	78,397	22,709	4,123	4,627	4,288	7,771	4,664	6,323	8,613	15,279	942,874	94,302
40	67,316	21,668	3,565	4,066	3,791	6,297	4,175	5,698	7,221	10,835	871,885	99,209
45	61,561	20,912	3,266	3,712	3,545	5,339	3,852	6,034	5,903	8,998	838,468	104,665
50	60,913	21,645	4,227	3,594	3,387	3,808	3,660	6,016	5,795	8,781	837,674	111,940
55	61,243	23,359	3,990	3,421	3,338	3,683	3,466	5,869	5,796	8,321	865,574	117,060
60	62,044	24,107	4,044	3,411	3,319	3,642	3,425	6,024	6,150	7,922	880,018	121,049
平成 2	60,882	24,010	3,718	3,296	3,239	3,505	3,275	5,980	6,351	7,508	877,851	123,611
7	60,348	24,602	3,691	3,111	3,127	3,333	3,066	6,052	6,352	7,014	884,316	125,570
12	59,143	25,059	3,615	2,937	3,009	3,053	2,869	6,026	6,087	6,488	876,654	126,926
17	58,190	25,331	3,570	2,694	2,891	2,863	2,695	6,364	5,791	5,991	866,369	127,768
19	58,625	25,606	3,321	2,733	3,006	2,885	2,675	6,407	6,000	5,992	859,205	128,033
20	58,368	25,765	3,280	2,676	2,944	2,835	2,645	6,411	6,000	5,812	855,676	128,084
21	58,263	25,903	3,195	2,630	2,934	2,788	2,620	6,405	6,080	5,708	852,825	128,032
22	57,161	25,835	3,253	2,448	2,734	2,581	2,468	6,432	5,965	5,445	849,788	128,057
23	57,647	25,955	3,089	2,548	2,802	2,683	2,562	6,431	5,996	5,581	846,922	127,799
24	57,662	26,115	3,215	2,516	2,754	2,628	2,549	6,400	6,026	5,459	843,505	127,515

資料：国勢調査

国勢調査年以外は、

市：住民基本台帳

県：県統計調査課「推計人口」

国：総務省統計局「推計人口」

(国：19～21年人口は補間補正後)

◎町別世帯数の推移

(各年10月1日現在) 単位:世帯

年次	市 計	旧伊万里	黒川	波多津	南波多	大川	松浦	二里	東山代	山代	県	国 (千世帯)
大正 9	10,311	2,936	631	689	681	658	688	812	1,286	1,930	128,854	11,221
昭和 5	9,501	3,097	617	681	682	628	698	819	784	1,495	128,731	12,705
15	11,406	3,171	756	676	631	1,013	670	844	1,560	2,085	129,761	14,342
20	13,765	149,737	...
25	15,958	4,454	801	802	775	1,553	869	1,430	1,760	3,514	176,603	16,580
29	15,880	4,534	780	767	760	1,564	859	1,288	1,902	3,426	178,699	...
30	15,527	4,539	789	811	767	1,490	862	1,224	1,807	3,238	181,468	18,123
35	16,337	4,946	743	800	755	1,563	867	1,293	1,871	3,499	190,063	20,860
40	15,254	5,104	712	782	712	1,367	827	1,281	1,747	2,722	191,425	24,290
45	15,047	5,276	698	782	702	1,280	823	1,467	1,535	2,484	199,755	28,093
50	15,748	5,821	920	789	706	936	826	1,609	1,606	2,535	213,152	32,141
55	16,695	6,615	1,052	771	708	928	813	1,650	1,660	2,498	233,117	36,015
60	17,077	6,998	1,025	767	706	894	796	1,713	1,784	2,394	242,619	38,113
平成 2	17,363	7,313	947	762	701	871	797	1,766	1,884	2,322	251,225	41,036
7	18,054	7,792	1,062	733	704	849	774	1,865	2,018	2,257	267,862	44,108
12	18,626	8,291	1,112	729	687	846	797	1,963	2,033	2,168	278,306	47,063
17	19,118	8,713	1,172	706	677	826	807	2,152	2,003	2,062	287,431	49,566
19	21,387	9,803	1,166	779	789	913	861	2,437	2,248	2,391	293,002	...
20	21,673	10,025	1,180	777	795	917	874	2,480	2,257	2,368	295,425	...
21	21,915	10,200	1,158	777	804	919	871	2,508	2,306	2,372	297,429	...
22	19,614	9,263	1,134	670	674	779	770	2,258	2,107	1,959	295,038	51,951
23	22,156	10,368	1,134	785	800	912	881	2,587	2,333	2,356	297,524	...
24	22,452	10,483	1,259	791	802	892	912	2,614	2,371	2,328	299,776	...

資料 : 国勢調査

国勢調査年以外は、

市 : 住民基本台帳

県 : 県統計調査課 「推計人口」

国 : 県統計調査課 「佐賀県統計年鑑」

伊万里市 町別・5歳階層別人口

平成20年12月31日現在

区分	総数	旧伊万里町		牧島地区	大坪地区	立花地区	大川内町	黒川町	波多津町	南波多町	大川町	松浦町	二里町	東山代町	山代町		
		人口	割合														
総数	58,417	100.0%	25,852 44.25%	7,371 12.62%	1,581 2.71%	7,614 13.03%	6,928 11.86%	2,358 4.04%	3,273 5.60%	2,665 4.56%	2,949 5.05%	2,831 4.85%	2,643 4.52%	6,391 10.94%	6,035 10.33%	5,778 9.89%	
0~4歳	2,668	4.6%	1,321 5.1%	340 4.6%	60 3.8%	428 5.6%	407 5.9%	86 3.6%	151 4.6%	73 2.7%	110 3.7%	102 3.6%	87 3.3%	339 5.3%	301 5.0%	184 3.2%	
5~9歳	2,958	5.1%	1,474 5.7%	437 5.9%	77 4.9%	483 6.3%	387 5.6%	90 3.8%	164 5.0%	105 3.9%	141 4.8%	107 3.8%	98 3.7%	331 5.2%	303 5.0%	235 4.1%	
10~14歳	3,023	5.2%	1,478 5.7%	454 6.2%	55 3.5%	486 6.4%	396 5.7%	87 3.7%	127 3.9%	116 4.4%	163 5.5%	119 4.2%	125 4.7%	366 5.7%	276 4.6%	253 4.4%	
15~19歳	2,964	5.1%	1,324 5.1%	404 5.5%	91 5.8%	397 5.2%	329 4.7%	103 4.4%	171 5.2%	150 5.6%	174 5.9%	147 5.2%	140 5.3%	324 5.1%	269 4.5%	265 4.6%	
20~24歳	3,041	5.2%	1,292 5.0%	361 4.9%	80 5.1%	334 4.4%	376 5.4%	141 6.0%	224 6.8%	165 6.2%	175 5.9%	135 4.8%	147 5.6%	308 4.8%	347 5.7%	248 4.3%	
25~29歳	3,263	5.6%	1,540 6.0%	405 5.5%	83 5.2%	433 5.7%	513 7.4%	106 4.5%	209 6.4%	123 4.6%	160 5.4%	153 5.4%	113 4.3%	349 5.5%	367 6.1%	249 4.3%	
30~34歳	3,471	5.9%	1,715 6.6%	467 6.3%	76 4.8%	491 6.4%	546 7.9%	135 5.7%	200 6.1%	116 4.4%	138 4.7%	139 4.9%	112 4.2%	406 6.4%	364 6.0%	281 4.9%	
35~39歳	3,287	5.6%	1,716 6.6%	514 7.0%	73 4.6%	522 6.9%	498 7.2%	109 4.6%	157 4.8%	110 4.1%	133 4.5%	102 3.6%	104 3.9%	394 6.2%	304 5.0%	267 4.6%	
40~44歳	2,958	5.1%	1,452 5.6%	454 6.2%	73 4.6%	468 6.1%	369 5.3%	88 3.7%	157 4.8%	118 4.4%	128 4.3%	114 4.0%	131 5.0%	379 5.9%	249 4.1%	230 4.0%	
45~49歳	3,505	6.0%	1,616 6.3%	438 5.9%	112 7.1%	505 6.6%	423 6.1%	138 5.9%	181 5.5%	174 6.5%	170 5.8%	144 5.1%	171 6.5%	391 6.1%	333 5.5%	325 5.6%	
50~54歳	4,145	7.1%	1,769 6.8%	527 7.1%	103 6.5%	492 6.5%	472 6.8%	175 7.4%	217 6.6%	199 7.5%	219 7.4%	240 8.5%	205 7.8%	427 6.7%	478 7.9%	391 6.8%	
55~59歳	5,034	8.6%	2,094 8.1%	595 8.1%	143 9.0%	558 7.3%	587 8.5%	211 8.9%	259 7.9%	223 8.4%	280 9.5%	283 10.0%	219 8.3%	514 8.0%	558 9.2%	604 10.5%	
60~64歳	3,742	6.4%	1,587 6.1%	439 6.0%	95 6.0%	431 5.7%	480 6.9%	142 6.0%	232 7.1%	185 6.9%	172 5.8%	172 6.1%	185 7.0%	367 5.7%	405 6.7%	437 7.6%	
65~69歳	3,286	5.6%	1,373 5.3%	378 5.1%	80 5.1%	411 5.4%	324 4.7%	180 7.6%	186 5.7%	160 6.0%	147 5.0%	162 5.7%	170 6.4%	364 5.7%	341 5.7%	383 6.6%	
70~74歳	3,321	5.7%	1,317 5.1%	362 4.9%	127 8.0%	386 5.1%	276 4.0%	166 7.0%	197 6.0%	179 6.7%	191 6.5%	169 6.0%	168 6.4%	365 5.7%	349 5.8%	386 6.7%	
75~79歳	3,103	5.3%	1,138 4.4%	310 4.2%	113 7.1%	347 4.6%	226 3.3%	142 6.0%	164 5.0%	193 7.2%	183 6.2%	200 7.1%	192 7.3%	299 4.7%	322 5.3%	412 7.1%	
80~84歳	2,539	4.3%	884 3.4%	264 3.6%	79 5.0%	222 2.9%	174 2.5%	145 6.1%	139 4.2%	162 6.1%	151 5.1%	196 6.9%	143 5.4%	267 4.2%	262 4.3%	335 5.8%	
85~89歳	1,376	2.4%	490 1.9%	150 2.0%	41 2.6%	134 1.8%	89' 1.3%	76 3.2%	80 2.4%	78 2.9%	71 2.4%	88 3.1%	84 3.2%	147 2.3%	136 2.3%	202 3.5%	
90~94歳	562	1.0%	201 0.8%	52 0.7%	15 0.9%	61 0.8%	44 0.6%	29 1.2%	42 1.3%	26 1.0%	35 1.2%	50 1.8%	44 1.7%	37 0.6%	58 1.0%	69 1.2%	
95~99歳	152	0.3%	63 0.2%	18 0.2%	4 0.3%	22 0.3%	11 0.2%	8 0.3%	14 0.4%	10 0.4%	6 0.2%	9 0.3%	4 0.2%	16 0.3%	10 0.2%	20 0.3%	
100歳以上	19	0.0%	8 0.0%	2 0.0%	1 0.1%	3 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.1%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	3 0.0%	2 0.0%	

※前回調査は平成20年11月30日現在のデータを使用しているが、データの統一を図るために平成20年12月31日現在を採用する。

区分	総数	東八谷櫛	西八谷櫛	川東	大里	福母	内ノ馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子													
総数	6,412	100.0%	1,635	25.5%	494	7.7%	1,603	25.0%	1,132	17.7%	208	3.2%	235	3.7%	437	6.8%	205	3.2%	153	2.4%	107	1.7%	126	2.0%	77	1.2%
0~4歳	352	5.5%	147	9.0%	25	5.1%	63	3.9%	66	5.8%	7	3.4%	7	3.0%	20	4.6%	9	4.4%	2	1.3%	4	3.7%	2	1.6%	0	0.0%
5~9歳	300	4.7%	87	5.3%	34	6.9%	64	4.0%	67	5.9%	4	1.9%	7	3.0%	17	3.9%	5	2.4%	7	4.6%	3	2.8%	3	2.4%	0	0.0%
10~14歳	324	5.1%	95	5.8%	31	6.3%	77	4.8%	67	5.9%	14	6.7%	4	1.7%	17	3.9%	1	0.5%	9	5.9%	0	0.0%	5	4.0%	4	5.2%
15~19歳	347	5.4%	89	5.4%	24	4.9%	89	5.6%	69	6.1%	15	7.2%	11	4.7%	21	4.8%	6	2.9%	10	6.5%	2	1.9%	7	5.6%	4	5.2%
20~24歳	271	4.2%	72	4.4%	21	4.3%	61	3.8%	52	4.6%	9	4.3%	5	2.1%	22	5.0%	14	6.8%	3	2.0%	5	4.7%	5	4.0%	2	2.6%
25~29歳	371	5.8%	120	7.3%	35	7.1%	90	5.6%	59	5.2%	8	3.8%	7	3.0%	30	6.9%	8	3.9%	3	2.0%	4	3.7%	4	3.2%	3	3.9%
30~34歳	365	5.7%	121	7.4%	33	6.7%	70	4.4%	70	6.2%	9	4.3%	7	3.0%	21	4.8%	12	5.9%	4	2.6%	8	7.5%	7	5.6%	3	3.9%
35~39歳	418	6.5%	149	9.1%	40	8.1%	86	5.4%	73	6.4%	6	2.9%	17	7.2%	21	4.8%	8	3.9%	8	5.2%	4	3.7%	4	3.2%	3	3.9%
40~44歳	380	5.9%	122	7.5%	31	6.3%	87	5.4%	73	6.4%	11	5.3%	10	4.3%	22	5.0%	5	2.4%	9	5.9%	2	1.9%	8	6.3%	0	0.0%
45~49歳	391	6.1%	126	7.7%	33	6.7%	87	5.4%	56	4.9%	12	5.8%	8	3.4%	24	5.5%	14	6.8%	7	4.6%	6	5.6%	11	8.7%	7	9.1%
50~54歳	385	6.0%	89	5.4%	30	6.1%	97	6.1%	65	5.7%	23	11.1%	9	3.8%	35	8.0%	6	2.9%	17	11.1%	5	4.7%	9	7.1%	0	0.0%
55~59歳	436	6.8%	87	5.3%	33	6.7%	113	7.0%	73	6.4%	23	11.1%	17	7.2%	33	7.6%	13	6.3%	11	7.2%	12	11.2%	12	9.5%	9	11.7%
60~64歳	509	7.9%	68	4.2%	27	5.5%	159	9.9%	89	7.9%	14	6.7%	43	18.3%	33	7.6%	28	13.7%	19	12.4%	9	8.4%	11	8.7%	9	11.7%
65~69歳	350	5.5%	58	3.5%	20	4.0%	94	5.9%	71	6.3%	17	8.2%	20	8.5%	22	5.0%	15	7.3%	12	7.8%	10	9.3%	4	3.2%	7	9.1%
70~74歳	338	5.3%	59	3.6%	34	6.9%	102	6.4%	42	3.7%	9	4.3%	13	5.5%	24	5.5%	18	8.8%	5	3.3%	14	13.1%	9	7.1%	9	11.7%
75~79歳	313	4.9%	64	3.9%	14	2.8%	95	5.9%	45	4.0%	8	3.8%	15	6.4%	22	5.0%	15	7.3%	9	5.9%	7	6.5%	13	10.3%	6	7.8%
80~84歳	246	3.8%	44	2.7%	10	2.0%	69	4.3%	42	3.7%	9	4.3%	15	6.4%	24	5.5%	13	6.3%	5	3.3%	3	2.8%	7	5.6%	5	6.5%
85~89歳	199	3.1%	28	1.7%	9	1.8%	66	4.1%	30	2.7%	7	3.4%	11	4.7%	20	4.6%	11	5.4%	6	3.9%	4	3.7%	4	3.2%	3	3.9%
90~94歳	97	1.5%	9	0.6%	7	1.4%	30	1.9%	17	1.5%	3	1.4%	8	3.4%	8	1.8%	2	1.0%	6	3.9%	4	3.7%	1	0.8%	2	2.6%
95~99歳	17	0.3%	1	0.1%	3	0.6%	3	0.2%	4	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.2%	2	1.0%	1	0.7%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	3	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

二里町5歳階層別・行政区別人口

平成20年12月31日現在

区分	総数	東八谷擇	西八谷擇	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子	
総数	6,391	100.0%	1,478	23.1%	495	7.7%	1,749	27.4%	1,022	16.0%	222	3.5%	253	4.0%
0~4歳	339	5.3%	113	7.6%	38	7.7%	87	5.0%	43	4.2%	8	3.6%	6	2.4%
5~9歳	331	5.2%	100	6.8%	33	6.7%	85	4.9%	61	6.0%	15	6.8%	2	0.8%
10~14歳	366	5.7%	97	6.6%	26	5.3%	96	5.5%	72	7.0%	12	5.4%	11	4.3%
15~19歳	324	5.1%	68	4.6%	26	5.3%	80	4.6%	64	6.3%	13	5.9%	6	2.4%
20~24歳	308	4.8%	87	5.9%	18	3.6%	92	5.3%	41	4.0%	7	3.2%	10	4.0%
25~29歳	349	5.5%	92	6.2%	32	6.5%	89	5.1%	48	4.7%	14	6.3%	9	3.6%
30~34歳	406	6.4%	129	8.7%	35	7.1%	108	6.2%	59	5.8%	6	2.7%	17	6.7%
35~39歳	394	6.2%	124	8.4%	39	7.9%	109	6.2%	55	5.4%	11	5.0%	12	4.7%
40~44歳	379	5.9%	114	7.7%	33	6.7%	89	5.1%	49	4.8%	11	5.0%	9	3.6%
45~49歳	391	6.1%	96	6.5%	29	5.9%	96	5.5%	70	6.8%	23	10.4%	10	4.0%
50~54歳	427	6.7%	86	5.8%	33	6.7%	116	6.6%	65	6.4%	22	9.9%	18	7.1%
55~59歳	514	8.0%	71	4.8%	34	6.9%	156	8.9%	98	9.6%	11	5.0%	43	17.0%
60~64歳	367	5.7%	59	4.0%	24	4.8%	101	5.8%	72	7.0%	16	7.2%	22	8.7%
65~69歳	364	5.7%	62	4.2%	38	7.7%	113	6.5%	47	4.6%	12	5.4%	11	4.3%
70~74歳	365	5.7%	71	4.8%	17	3.4%	108	6.2%	53	5.2%	14	6.3%	20	7.9%
75~79歳	299	4.7%	54	3.7%	13	2.6%	78	4.5%	52	5.1%	13	5.9%	18	7.1%
80~84歳	267	4.2%	35	2.4%	12	2.4%	85	4.9%	38	3.7%	10	4.5%	15	5.9%
85~89歳	147	2.3%	15	1.0%	8	1.6%	50	2.9%	23	2.3%	4	1.8%	11	4.3%
90~94歳	37	0.6%	3	0.2%	5	1.0%	8	0.5%	9	0.9%	0	0.0%	1	0.4%
95~99歳	16	0.3%	2	0.1%	1	0.2%	3	0.2%	3	0.3%	0	0.0%	2	0.8%
100歳以上	1	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

区分	総数	東八谷觸		西八谷掘		川東		大里		福母		内の馬場		金武		作井手		中田		吉野		川内		古子		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
0～4歳	3,051	100.0%	767	25.1%	240	7.9%	767	25.1%	569	18.6%	105	3.4%	107	3.5%	189	6.2%	92	3.0%	69	2.3%	51	1.7%	59	1.9%	36	1.2%
5～9歳	175	5.7%	65	8.5%	13	5.4%	27	3.5%	41	7.2%	5	4.8%	5	4.7%	10	5.3%	6	6.5%	0	0.0%	2	3.9%	1	1.7%	0	0.0%
10～14歳	133	4.4%	38	5.0%	16	6.7%	30	3.9%	27	4.7%	2	1.9%	2	1.9%	10	5.3%	1	1.1%	3	4.3%	1	2.0%	2	3.4%	1	2.8%
15～19歳	168	5.5%	41	5.3%	20	8.3%	45	5.9%	39	6.9%	4	3.8%	3	2.8%	10	5.3%	0	0.0%	3	4.3%	0	0.0%	2	3.4%	1	2.8%
20～24歳	135	4.4%	40	5.2%	11	4.6%	33	4.3%	21	3.7%	4	3.8%	2	1.9%	11	5.8%	7	7.6%	1	1.4%	3	5.9%	2	3.4%	0	0.0%
25～29歳	189	6.2%	59	7.7%	15	6.3%	45	5.9%	34	6.0%	5	4.8%	4	3.7%	14	7.4%	3	3.3%	2	2.9%	2	3.9%	3	5.1%	3	8.3%
30～34歳	197	6.5%	63	8.2%	21	8.8%	40	5.2%	38	6.7%	5	4.8%	3	2.8%	11	5.8%	5	5.4%	2	2.9%	5	9.8%	3	5.1%	1	2.8%
35～39歳	210	6.9%	76	9.9%	24	10.0%	37	4.8%	36	6.3%	3	2.9%	10	9.3%	8	4.2%	6	6.5%	4	5.8%	2	3.9%	3	5.1%	1	2.8%
40～44歳	199	6.5%	60	7.8%	15	6.3%	44	5.7%	41	7.2%	3	2.9%	6	5.6%	14	7.4%	3	3.3%	6	8.7%	2	3.9%	5	8.5%	0	0.0%
45～49歳	190	6.2%	63	8.2%	13	5.4%	42	5.5%	31	5.4%	5	4.8%	5	4.7%	11	5.8%	5	5.4%	2	2.9%	4	7.8%	5	8.5%	4	11.1%
50～54歳	195	6.4%	41	5.3%	18	7.5%	49	6.4%	34	6.0%	13	12.4%	5	4.7%	14	7.4%	2	2.2%	12	17.4%	2	3.9%	5	8.5%	0	0.0%
55～59歳	228	7.5%	45	5.9%	15	6.3%	61	8.0%	39	6.9%	17	16.2%	7	6.5%	16	8.5%	7	7.6%	5	7.2%	5	9.8%	6	10.2%	5	13.9%
60～64歳	258	8.5%	36	4.7%	12	5.0%	77	10.0%	46	8.1%	8	7.6%	23	21.5%	17	9.0%	13	14.1%	9	13.0%	7	13.7%	6	10.2%	4	11.1%
65～69歳	163	5.3%	25	3.3%	10	4.2%	40	5.2%	40	7.0%	9	8.6%	7	6.5%	11	5.8%	7	7.6%	6	8.7%	2	3.9%	3	5.1%	3	8.3%
70～74歳	148	4.9%	26	3.4%	10	4.2%	45	5.9%	19	3.3%	6	5.7%	6	5.6%	8	4.2%	11	12.0%	3	4.3%	8	15.7%	2	3.4%	4	11.1%
75～79歳	121	4.0%	20	2.6%	5	2.1%	49	6.4%	16	2.8%	3	2.9%	5	4.7%	7	3.7%	3	3.3%	1	1.4%	4	7.8%	3	5.1%	5	13.9%
80～84歳	92	3.0%	16	2.1%	5	2.1%	23	3.0%	17	3.0%	3	2.9%	7	6.5%	5	2.6%	7	7.6%	2	2.9%	2	3.9%	3	5.1%	2	5.6%
85～89歳	66	2.2%	12	1.6%	1	0.4%	28	3.7%	13	2.3%	1	1.0%	2	1.9%	4	2.1%	3	3.3%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
90～94歳	24	0.8%	1	0.1%	3	1.3%	12	1.6%	5	0.9%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.5%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
95～99歳	3	0.1%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

二里町5歳階層別・行政区別人口

(男性)

区分	総数	東八谷郷	西八谷郷	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	3,041	100.0%	697	22.9%	243	8.0%	833	27.4%	502	16.5%	115	3.8%	114
0~4歳	152	5.0%	51	7.3%	19	7.8%	37	4.4%	16	3.2%	5	4.3%	1
5~9歳	178	5.9%	44	6.3%	22	9.1%	47	5.6%	38	7.6%	7	6.1%	2
10~14歳	179	5.9%	48	6.9%	15	6.2%	43	5.2%	34	6.8%	8	7.0%	4
15~19歳	156	5.1%	34	4.9%	14	5.8%	46	5.5%	24	4.8%	6	5.2%	2
20~24歳	159	5.2%	44	6.3%	7	2.9%	46	5.5%	23	4.6%	3	2.6%	6
25~29歳	191	6.3%	46	6.6%	18	7.4%	51	6.1%	29	5.8%	7	6.1%	5
30~34歳	197	6.5%	64	9.2%	19	7.8%	46	5.5%	29	5.8%	2	1.7%	10
35~39歳	201	6.6%	64	9.2%	19	7.8%	53	6.4%	30	6.0%	4	3.5%	5
40~44歳	183	6.0%	59	8.5%	13	5.3%	41	4.9%	27	5.4%	5	4.4%	10
45~49歳	200	6.6%	48	6.9%	17	7.0%	50	6.0%	34	6.8%	13	11.3%	6
50~54歳	219	7.2%	42	6.0%	15	6.2%	59	7.1%	35	7.0%	16	13.9%	7
55~59歳	258	8.5%	34	4.9%	16	6.6%	74	8.9%	52	10.4%	5	4.3%	24
60~64歳	180	5.9%	28	4.0%	13	5.3%	49	5.9%	38	7.6%	9	7.8%	5
65~69歳	168	5.5%	27	3.9%	14	5.8%	53	6.4%	22	4.4%	9	7.8%	5
70~74歳	163	5.4%	26	3.7%	10	4.1%	56	6.7%	23	4.6%	7	6.1%	8
75~79歳	120	3.9%	21	3.0%	4	1.6%	26	3.1%	24	4.8%	6	5.2%	9
80~84歳	93	3.1%	14	2.0%	5	2.1%	36	4.3%	16	3.2%	2	1.7%	4
85~89歳	40	1.3%	3	0.4%	3	1.2%	19	2.3%	7	1.4%	1	0.9%	1
90~94歳	3	0.1%	0	0.0%	0	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0
95~99歳	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0

			二里町5歳階層別・行政区別人口													
区分	総数	東八谷掘	西八谷掘	川東	大里	福母	内ノ馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子			
総数	3,361	100.0%	868	25.8%	254	7.6%	836	24.9%	563	16.8%	103	3.1%	128	3.8%	248	7.4%
0～4歳	177	5.3%	82	9.4%	12	4.7%	36	4.3%	25	4.4%	2	1.9%	10	4.0%	3	2.7%
5～9歳	167	5.0%	49	5.6%	18	7.1%	34	4.1%	40	7.1%	2	1.9%	5	3.9%	7	2.8%
10～14歳	156	4.6%	54	6.2%	11	4.3%	32	3.8%	28	5.0%	10	9.7%	1	0.8%	7	2.8%
15～19歳	190	5.7%	49	5.6%	12	4.7%	50	6.0%	37	6.6%	6	5.8%	7	5.5%	14	5.6%
20～24歳	136	4.0%	32	3.7%	10	3.9%	28	3.3%	31	5.5%	5	4.9%	3	2.3%	11	4.4%
25～29歳	182	5.4%	61	7.0%	20	7.9%	45	5.4%	25	4.4%	3	2.9%	3	2.3%	16	6.5%
30～34歳	168	5.0%	58	6.7%	12	4.7%	30	3.6%	32	5.7%	4	3.9%	4	3.1%	10	4.0%
35～39歳	208	6.2%	73	8.4%	16	6.3%	49	5.9%	37	6.6%	3	2.9%	7	5.5%	13	5.2%
40～44歳	181	5.4%	62	7.1%	16	6.3%	43	5.1%	32	5.7%	8	7.8%	4	3.1%	8	3.2%
45～49歳	201	6.0%	63	7.3%	20	7.9%	45	5.4%	25	4.4%	7	6.8%	3	2.3%	13	5.2%
50～54歳	190	5.7%	48	5.5%	12	4.7%	48	5.7%	31	5.5%	10	9.7%	4	3.1%	21	8.5%
55～59歳	208	6.2%	42	4.8%	18	7.1%	52	6.2%	34	6.0%	6	5.8%	10	7.8%	17	6.9%
60～64歳	251	7.5%	32	3.7%	15	5.9%	82	9.8%	43	7.6%	6	5.8%	20	15.6%	16	6.5%
65～69歳	187	5.6%	33	3.8%	10	3.9%	54	6.5%	31	5.5%	8	7.8%	13	10.2%	11	4.4%
70～74歳	190	5.7%	33	3.8%	24	9.4%	57	6.8%	23	4.1%	3	2.9%	7	5.5%	16	6.5%
75～79歳	192	5.7%	44	5.1%	9	3.5%	46	5.5%	29	5.2%	5	4.9%	10	7.8%	15	6.0%
80～84歳	154	4.6%	28	3.2%	5	2.0%	46	5.5%	25	4.4%	6	5.8%	8	6.3%	19	7.7%
85～89歳	133	4.0%	16	1.8%	8	3.1%	38	4.5%	17	3.0%	6	5.8%	9	7.0%	16	6.5%
90～94歳	73	2.2%	8	0.9%	4	1.6%	18	2.2%	12	2.1%	3	2.9%	7	5.5%	7	2.8%
95～99歳	14	0.4%	1	0.1%	2	0.8%	2	0.2%	4	0.7%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.9%
100歳以上	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

区分	総数	東八谷擲	西八谷擲	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子	
総数	3,350	100.0%	781	23.3%	252	7.5%	916	27.3%	520	15.5%	107	3.2%	139	4.1%
0~4歳	187	5.6%	62	7.9%	19	7.5%	50	5.5%	27	5.2%	3	2.8%	5	3.6%
5~9歳	153	4.6%	56	7.2%	11	4.4%	38	4.1%	23	4.4%	8	7.5%	0	0.0%
10~14歳	187	5.6%	49	6.3%	11	4.4%	53	5.8%	38	7.3%	4	3.7%	7	5.0%
15~19歳	168	5.0%	34	4.4%	12	4.8%	34	3.7%	40	7.7%	7	6.5%	4	2.9%
20~24歳	149	4.4%	43	5.5%	11	4.4%	46	5.0%	18	3.5%	4	3.7%	4	2.9%
25~29歳	158	4.7%	46	5.9%	14	5.6%	38	4.1%	19	3.7%	7	6.5%	4	2.9%
30~34歳	209	6.2%	65	8.3%	16	6.3%	62	6.8%	30	5.8%	4	3.7%	7	5.0%
35~39歳	193	5.8%	60	7.7%	20	7.9%	56	6.1%	25	4.8%	7	6.5%	7	5.0%
40~44歳	196	5.9%	55	7.0%	20	7.9%	48	5.2%	22	4.2%	6	5.6%	3	2.2%
45~49歳	191	5.7%	48	6.1%	12	4.8%	46	5.0%	36	6.9%	10	9.3%	4	2.9%
50~54歳	208	6.2%	44	5.6%	18	7.1%	57	6.2%	30	5.8%	6	5.6%	11	7.9%
55~59歳	256	7.6%	37	4.7%	18	7.1%	82	9.0%	46	8.8%	6	5.6%	19	13.7%
60~64歳	187	5.6%	31	4.0%	11	4.4%	52	5.7%	34	6.5%	7	6.5%	11	9.4%
65~69歳	196	5.9%	35	4.5%	24	9.5%	60	6.6%	25	4.8%	3	2.8%	6	4.3%
70~74歳	202	6.0%	45	5.8%	7	2.8%	52	5.7%	30	5.8%	7	6.5%	12	8.6%
75~79歳	179	5.3%	33	4.2%	9	3.6%	52	5.7%	28	5.4%	7	6.5%	9	6.5%
80~84歳	174	5.2%	21	2.7%	7	2.8%	49	5.3%	22	4.2%	8	7.5%	11	7.9%
85~89歳	107	3.2%	12	1.5%	5	2.0%	31	3.4%	16	3.1%	3	2.8%	10	7.2%
90~94歳	34	1.0%	3	0.4%	5	2.0%	7	0.8%	8	1.5%	0	0.0%	1	0.7%
95~99歳	15	0.4%	2	0.3%	1	0.4%	3	0.3%	3	0.6%	0	0.0%	2	1.4%
100歳以上	1	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

二里町年齢層別・行政区別人口（少子率・準高齢化率・高齢化率）

(総括)

平成25年12月31日現在

区分	総数	東八谷駅	西八谷駅	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	6,412 100.0%	1,635 25.5%	494 7.7%	1,603 25.0%	1,132 17.7%	208 3.2%	235 3.7%	437 6.8%	205 3.2%	153 2.4%	107 1.7%	126 2.0%	77 1.2%
0～14歳	976 15.2%	329 20.1%	90 18.2%	204 12.7%	200 17.7%	25 12.0%	18 7.7%	54 12.4%	15 7.3%	18 11.8%	7 6.5%	10 7.9%	6 7.8%
15～54歳	2,928 45.7%	888 54.3%	247 50.0%	667 41.6%	517 45.7%	93 44.7%	74 31.5%	196 44.9%	73 35.6%	61 39.9%	36 33.6%	55 43.7%	21 27.3%
55～64歳	945 14.7%	155 9.5%	60 12.1%	272 17.0%	162 14.3%	37 17.8%	60 25.5%	66 15.1%	41 20.0%	30 19.6%	21 19.6%	23 18.3%	18 23.4%
65歳以上	1,563 24.4%	263 16.1%	97 19.6%	460 28.7%	253 22.3%	53 25.5%	83 35.3%	121 27.7%	76 37.1%	44 28.8%	43 40.2%	38 30.2%	32 41.6%
少子率	15.22%	20.12%	18.22%	12.73%	17.67%	12.02%	7.66%	12.36%	7.32%	11.76%	6.54%	7.94%	7.79%
5年前との比較	0.99% ↘	0.85% ↘	1.38% ↘	2.60% ↘	0.45% ↗	3.75% ↗	0.15% ↗	1.40% ↗	1.27% ↗	4.61% ↗	1.58% ↗	3.02% ↗	2.21% ↗
準高齢化率	39.11%	25.57%	31.78%	45.66%	36.66%	43.27%	60.85%	42.79%	57.07%	48.37%	59.81%	48.41%	64.94%
5年前との比較	1.92% ↗	0.40% ↗	0.87% ↗	5.53% ↗	1.99% ↗	7.23% ↗	4.33% ↗	3.40% ↗	4.52% ↗	3.92% ↗	9.40% ↗	4.58% ↗	10.49% ↗
高齢化率	24.38%	16.09%	19.64%	28.70%	22.35%	25.48%	35.32%	27.69%	37.07%	28.76%	40.19%	30.16%	41.56%
5年前との比較	0.97% ↗	0.29% ↘	0.44% ↗	3.25% ↗	0.33% ↗	1.61% ↗	4.49% ↗	0.65% ↗	3.58% ↗	1.27% ↗	4.65% ↗	3.40% ↗	7.11% ↗

(総括)

区分	総数	東八谷駅	西八谷駅	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	6,391 100.0%	1,478 23.1%	495 7.7%	1,749 27.3%	1,022 15.9%	222 3.5%	253 3.9%	429 6.7%	215 3.4%	171 2.7%	121 1.9%	146 2.3%	90 1.4%
0～14歳	1,036 16.2%	310 21.0%	97 19.6%	268 15.3%	176 17.2%	35 15.8%	19 7.5%	59 13.8%	13 6.0%	28 16.4%	6 5.0%	16 11.0%	9 10.0%
15～54歳	2,978 46.6%	796 53.9%	245 49.5%	779 44.5%	451 44.1%	107 48.2%	91 36.0%	201 46.9%	89 41.4%	67 39.2%	54 44.6%	66 45.2%	32 35.6%
55～64歳	881 13.8%	130 8.8%	58 11.7%	257 14.7%	170 16.6%	27 12.2%	65 25.7%	53 12.4%	41 19.1%	29 17.0%	18 14.9%	15 10.3%	18 20.0%
65歳以上	1,496 23.4%	242 16.4%	95 19.2%	445 25.4%	225 22.0%	53 23.9%	78 30.8%	116 27.0%	72 33.5%	47 27.5%	43 35.5%	49 33.6%	31 34.4%
少子率	16.21%	20.97%	19.60%	15.32%	17.22%	15.77%	7.51%	13.75%	6.05%	16.37%	4.96%	10.96%	10.00%
準高齢化率	37.19%	25.17%	30.91%	40.14%	38.65%	36.04%	56.52%	39.39%	52.56%	44.44%	50.41%	43.84%	54.44%
高齢化率	23.41%	16.37%	19.19%	25.44%	22.02%	23.87%	30.83%	27.04%	33.49%	27.49%	35.54%	33.56%	34.44%

二里町年齢層別・行政区別人口（少子率・準高齢化率・高齢化率）

平成25年12月31日現在

(男性)

区分	総数	東八谷	西八谷	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	3,051 100.0%	767 25.1%	240 7.9%	767 25.1%	569 18.6%	105 3.4%	107 3.5%	189 6.2%	92 3.0%	69 2.3%	51 1.7%	59 1.9%	36 1.2%
0～14歳	476 15.6%	144 18.8%	49 20.4%	102 13.3%	107 18.8%	11 10.5%	10 9.3%	30 15.9%	7 7.6%	6 8.7%	3 5.9%	5 8.5%	2 5.6%
15～54歳	1,472 48.2%	442 57.6%	129 53.8%	329 42.9%	267 46.9%	47 44.8%	39 36.4%	90 47.6%	33 35.9%	34 49.3%	20 39.2%	31 52.5%	11 30.6%
55～64歳	486 15.9%	81 10.6%	27 11.3%	138 18.0%	85 14.9%	25 23.8%	30 28.0%	33 17.5%	20 21.7%	14 20.3%	12 23.5%	12 20.3%	9 25.0%
65歳以上	617 20.2%	100 13.0%	35 14.6%	198 25.8%	110 19.3%	22 21.0%	28 26.2%	36 19.0%	32 34.8%	15 21.7%	16 31.4%	11 18.6%	14 38.9%
少子率	15.60%	18.77%	20.42%	13.30%	18.80%	10.48%	9.35%	15.87%	7.61%	8.70%	5.88%	8.47%	5.56%
5年前との比較	1.14% ↗	1.74% ↗	2.63% ↘	1.95% ↘	1.28% ↘	6.92% ↗	3.21% ↗	1.84% ↗	3.44% ↗	7.97% ↗	2.55% ↗	5.81% ↗	7.21% ↗
準高齢化率	36.15%	23.60%	25.83%	43.81%	34.27%	44.76%	54.21%	36.51%	56.52%	42.03%	54.90%	38.98%	63.89%
5年前との比較	2.41% ↗	1.65% ↗	0.92% ↘	6.11% ↘	2.18% ↘	10.85% ↗	1.57% ↗	5.26% ↗	5.48% ↗	1.75% ↗	9.90% ↗	3.27% ↗	17.08% ↗
高齢化率	20.22%	13.04%	14.58%	25.81%	19.33%	20.95%	26.11%	19.05%	34.78%	21.74%	31.37%	18.64%	38.89%
5年前との比較	0.89% ↗	0.02% ↗	0.23% ↘	2.89% ↘	0.81% ↗	0.79% ↘	2.48% ↗	1.86% ↗	4.57% ↗	0.91% ↗	0.29% ↗	2.78% ↗	9.10% ↗

平成20年12月31日現在

(男性)

区分	総数	東八谷	西八谷	川東	大里	福母	内の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	3,041 100.0%	697 22.9%	243 8.0%	833 27.4%	502 16.5%	115 3.8%	114 3.7%	192 6.3%	96 3.2%	72 2.4%	60 2.0%	70 2.3%	47 1.5%
0～14歳	509 16.7%	143 20.5%	56 23.0%	127 15.2%	88 17.5%	20 17.4%	7 6.1%	34 17.7%	4 4.2%	12 16.7%	2 3.3%	10 14.3%	6 12.8%
15～54歳	1,506 49.5%	401 57.5%	122 50.2%	392 47.1%	231 46.0%	56 48.7%	47 41.2%	98 51.0%	43 44.8%	31 43.1%	31 51.7%	35 50.0%	19 40.4%
55～64歳	438 14.4%	62 8.9%	29 11.9%	123 14.8%	90 17.9%	14 12.2%	33 28.9%	27 14.1%	20 20.8%	14 19.4%	8 13.3%	10 14.3%	8 17.0%
65歳以上	588 19.3%	91 13.1%	36 14.8%	191 22.9%	93 18.5%	25 21.7%	27 23.7%	33 17.2%	29 30.2%	15 20.8%	19 31.7%	15 21.4%	14 29.8%
少子率	16.74%	20.52%	23.05%	15.25%	17.53%	17.39%	6.14%	17.71%	4.17%	16.67%	3.33%	14.29%	12.77%
準高齢化率	33.74%	21.95%	26.75%	37.70%	36.45%	33.91%	52.63%	31.25%	51.04%	40.23%	45.00%	35.71%	46.81%
高齢化率	19.34%	13.06%	14.81%	22.93%	18.53%	21.74%	23.68%	17.19%	30.21%	20.83%	31.67%	21.43%	29.79%

二里町年齢層別・行政区別人口（少子率・準高齢化率・高齢化率）

(女性)

平成25年12月31日現在

区分	総数	東八谷擇	西八谷擇	川東	大里	福母	内 の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	3,361 100.0%	868 25.8%	254 7.6%	836 24.9%	563 16.8%	103 3.1%	128 3.8%	248 7.4%	113 3.4%	84 2.5%	56 1.7%	67 2.0%	41 1.2%
0～14歳	500 14.9%	185 21.3%	41 16.1%	102 12.2%	93 16.5%	14 13.6%	8 6.3%	24 9.7%	8 7.1%	12 14.3%	4 7.1%	5 7.5%	4 9.8%
15～54歳	1,456 43.3%	446 51.4%	118 46.5%	338 40.4%	250 44.4%	46 44.7%	35 27.3%	106 42.7%	40 35.4%	27 32.1%	16 28.6%	24 35.8%	10 24.4%
55～64歳	459 13.7%	74 8.5%	33 13.0%	134 16.0%	77 13.7%	12 11.7%	30 23.4%	33 13.3%	21 18.6%	16 19.0%	9 16.1%	11 16.4%	9 22.0%
65歳以上	946 28.1%	163 18.8%	62 24.4%	262 31.3%	143 25.4%	31 30.1%	55 43.0%	85 34.3%	44 38.9%	29 34.5%	27 48.2%	27 40.3%	18 43.9%
少子率	14.88% ↗	21.31% ↗	16.14% ↗	12.20% ↗	16.52% ↗	13.59% ↗	6.25% ↗	9.68% ↗	7.08% ↗	14.29% ↗	7.14% ↗	7.46% ↗	9.76% ↗
5年前との比較	0.85% ↗	0.07% ↗	0.13% ↗	3.19% ↗	0.40% ↗	0.43% ↗	2.38% ↗	0.87% ↗	0.48% ↗	1.88% ↗	0.59% ↗	0.43% ↗	2.78% ↗
準高齢化率	41.80% ↗	27.30% ↗	37.40% ↗	47.37% ↗	39.08% ↗	41.75% ↗	66.41% ↗	47.58% ↗	57.52% ↗	53.57% ↗	64.29% ↗	56.72% ↗	65.85% ↗
5年前との比較	1.47% ↗	0.74% ↗	2.48% ↗	5.01% ↗	1.69% ↗	3.43% ↗	6.69% ↗	1.59% ↗	3.74% ↗	6.10% ↗	8.55% ↗	5.40% ↗	3.06% ↗
高齢化率	28.15% ↗	18.78% ↗	24.41% ↗	31.34% ↗	25.40% ↗	30.10% ↗	42.97% ↗	34.27% ↗	38.94% ↗	34.52% ↗	48.21% ↗	40.30% ↗	43.90% ↗
5年前との比較	1.04% ↗	0.56% ↗	1.00% ↗	3.61% ↗	0.02% ↗	3.93% ↗	6.28% ↗	0.75% ↗	2.80% ↗	2.20% ↗	8.87% ↗	4.44% ↗	4.37% ↗

(女性)

平成20年12月31日現在

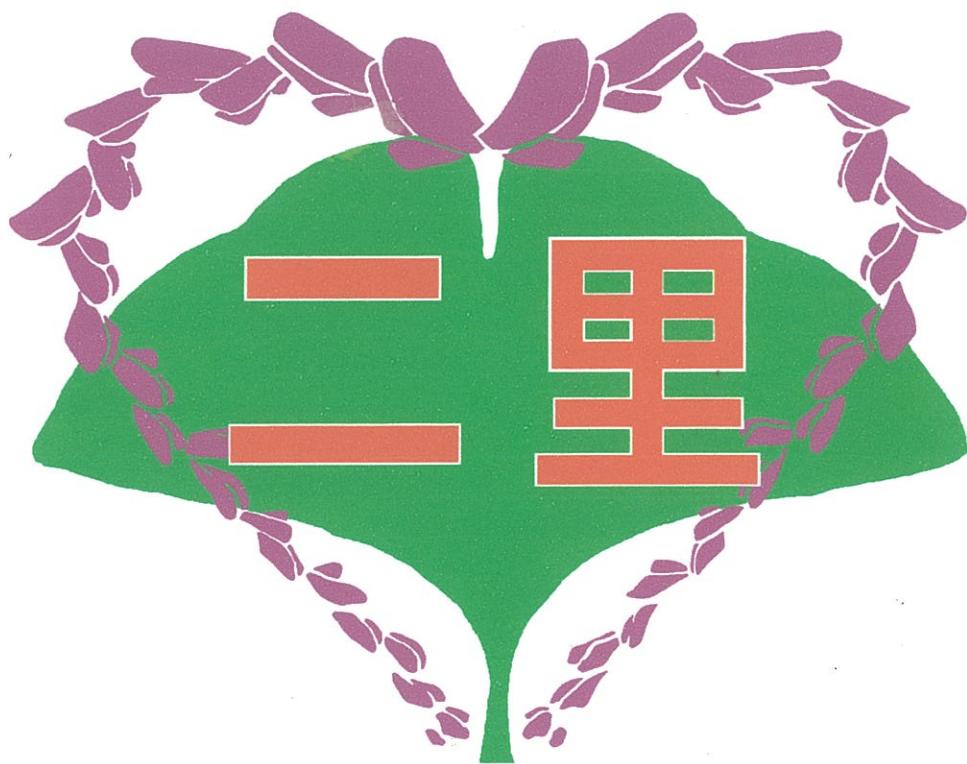
区分	総数	東八谷擇	西八谷擇	川東	大里	福母	内 の馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子
総数	3,350 100.0%	781 23.3%	252 7.5%	916 27.3%	520 15.5%	107 3.2%	139 4.1%	237 7.1%	119 3.6%	99 3.0%	61 1.8%	76 2.3%	43 1.3%
0～14歳	527 15.7%	167 21.4%	41 16.3%	141 15.4%	88 16.9%	15 14.0%	12 8.6%	25 10.5%	9 7.6%	16 16.2%	4 6.6%	6 7.9%	3 7.0%
15～54歳	1,472 43.9%	395 50.6%	123 48.8%	387 42.2%	220 42.3%	51 47.7%	44 31.7%	103 43.5%	46 38.7%	36 36.4%	23 37.7%	31 40.8%	13 30.2%
55～64歳	443 13.2%	68 8.7%	29 11.5%	134 14.6%	80 15.4%	13 12.1%	32 23.0%	26 11.0%	21 17.6%	15 15.2%	10 16.4%	5 6.6%	10 23.3%
65歳以上	908 27.1%	151 19.3%	59 23.4%	254 27.7%	132 25.4%	28 26.2%	51 36.7%	83 35.0%	43 36.1%	32 32.3%	24 39.3%	34 44.7%	17 39.5%
少子率	15.73% ↗	21.38% ↗	16.27% ↗	15.39% ↗	16.92% ↗	14.02% ↗	8.63% ↗	10.55% ↗	7.56% ↗	16.16% ↗	6.56% ↗	7.89% ↗	6.98%
準高齢化率	40.33% ↗	28.04% ↗	34.92% ↗	42.36% ↗	40.77% ↗	38.32% ↗	59.71% ↗	45.99% ↗	53.78% ↗	47.47% ↗	55.74% ↗	51.32% ↗	62.79%
高齢化率	27.10% ↗	19.33% ↗	23.41% ↗	27.73% ↗	25.38% ↗	26.17% ↗	36.69% ↗	35.02% ↗	36.13% ↗	32.32% ↗	39.34% ↗	44.74% ↗	39.53%

二里町準高齢化率の推移(H19～H25)

平成25年12月31日現在

行政区	市	二里町	東八谷 西八谷 柳	川東	大里	福母	内馬場	金武	作井手	中田	吉野	川内	古子	
H19.12	38.75%	36.10%	24.83%	29.09%	39.61%	37.29%	36.28%	49.81%	37.73%	53.59%	43.75%	44.70%	41.88%	51.72%
H20.12	39.60%	37.19%	25.17%	30.91%	40.14%	38.65%	36.04%	56.52%	39.39%	52.56%	44.44%	50.41%	43.84%	54.44%
H21.11	40.13%	37.30%	24.82%	29.44%	41.27%	37.76%	38.99%	56.45%	39.77%	53.02%	45.68%	51.26%	43.45%	59.30%
H22.12	40.72%	37.38%	24.29%	29.66%	41.86%	37.46%	38.22%	56.30%	41.00%	55.45%	47.06%	49.57%	45.93%	59.55%
H23.12	41.30%	38.05%	24.58%	30.20%	43.80%	36.86%	37.56%	57.26%	42.79%	58.91%	47.37%	53.21%	47.33%	61.90%
H24.12	41.54%	38.62%	24.72%	30.53%	44.56%	37.08%	41.18%	59.24%	44.88%	58.13%	48.30%	58.56%	47.54%	63.29%
H25.12	42.06%	39.11%	25.57%	31.78%	45.66%	36.66%	43.27%	60.85%	42.49%	57.07%	48.37%	59.81%	48.41%	64.94%

※準高齢化率は55歳以上を人口総計で割ったもの＝準限界集落の定義



伊万里ふたさと館



ブログのアドレス

<http://nirikou2.sagafan.jp/>